KCN

インターネット接続・メール設定

2011 年 8 月

目　次

KCN-Netからのお知らせ

ご入会ありがとうございます。

本書は、KCN-Net用の設定マニュアルです。
接続を行う場合にご参照下さい。

■ご利用の前に
KCN-Netからの最新情報は以下に掲載されます。
ホームページ
http://www.kcn.jp/user/

KCN-Net携帯電話対応ホームページ
http://www.kcn.jp/m/

QRコード

■パスワードの管理について
KCN-Netのユーザー名で、そのまま世界中のサイトやネットワークにアクセスできるため、思わぬトラブルに巻き込まれる可能性があります。世界中からつながるインターネット上にアドレスを持っているという意識のもとに、ご自身のパスワードはご自身で責任を持って管理されるようお願いいたします。

■KCN-Netに関する各種問い合わせ先一覧、各種情報入手方法について
1. KCN-Netのホームページ
1-1.各種問い合わせ一覧　URL　http://www.kcn.jp/contact/
各種情報入手方法　URL　http://www.kcn.jp/user/
1-2.KCN-Net会員様宛電子メール
メールによってご連絡事項をお伝えします。

■各種手続きについて
KCN-Netホームページより、下記の各種手続きができます。
・オプションサービス(メールアカウントの追加・メールセキュリティサービスの申込等)のお申込み
・ご登録情報の変更(住所変更・口座変更)
・ご利用プランの変更
・ご利用料金の確認
URL　http://www.kcn.jp/keiyaku/

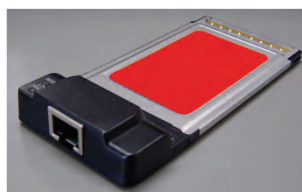
■質問先メールアドレス一覧
1.KCN-Net側の不具合に関する質問先　support@kcn.ne.jp
2.パスワードの紛失・解約、請求料金などに関する質問　info2@kcn.ne.jp
※よくある質問と回答は、FAQに掲載しておりますのでご覧ください。 http://www.kcn.jp/support/faq/

〒630-0213　奈良県生駒市東生駒1-70-1　近鉄東生駒ビル3F
近鉄ケーブルネットワーク株式会社
TEL：0120-333-892　24時間電話受付
0743-75-5357(月～土　9:00～17:30　日祝休)
FAX：0743-75-2144

接続設定にあたって

■はじめに

パソコンにLANポートがない場合は別途LANボードまたはLANカードが必要です(LANポートの有無がわからない場合はパソコンメーカーにお問い合わせ下さい)。
機器の接続の前にLANボードまたはLANカードの取り付けとドライバのインストールを行ってください。
取り付け方法等は、ご購入いただいたLANボードまたはLANカードのマニュアルをご参照ください。
※自作PCの場合、LANポートを内蔵していてもドライバのインストールが必要な場合があります。
機器のマニュアルを参照し、ドライバのインストールを行ってください。

LANボード

LANカード

登録ご案内の用紙を手元にご用意ください。
メールの設定に必要です。

■設定手順

接続設定を次の手順で行うことをおすすめします。

※KCN設置機器(ケーブルモデム、光端末装置、VDSLモデム等)と接続している機器(パソコン、ルータ等)を変更する場合、KCN設置機器の再起動(電源OFF→ON)を行ってください。

Windowsの場合

① 3ページ～　LANアダプタの確認
② 11ページ～　接続ウィザードでの設定
(Windows 7、WindowsVistaの場合、項目②を省略し、③へ)
③ 15ページ～　TCP/IPの設定
④ 29ページ～　ブラウザの設定
⑤ 37ページ～　メールの設定

(他のLANアダプタを使用したサービスから乗り換えのお客様)
① 15ページ～　TCP/IPの設定
KCN以外のプロバイダーを使用されていた場合
② 29ページ～　ブラウザの設定
③ 37ページ～　メールの設定

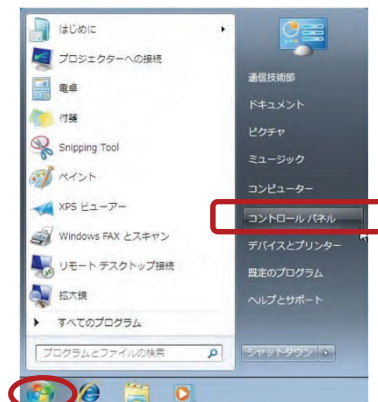
Macintoshの場合

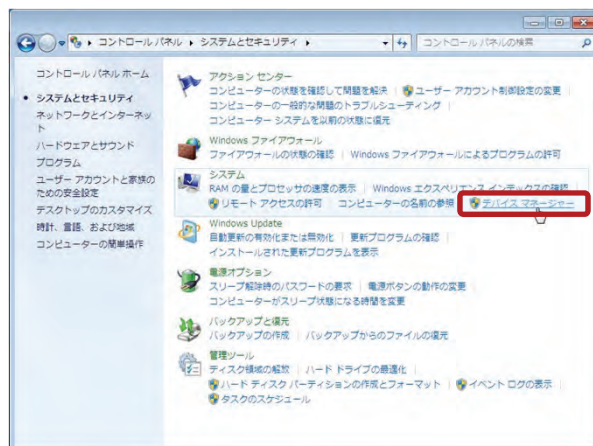
① 23ページ～　TCP/IPの設定
② 36ページ～　ブラウザの設定
③ 69ページ～　メールの設定

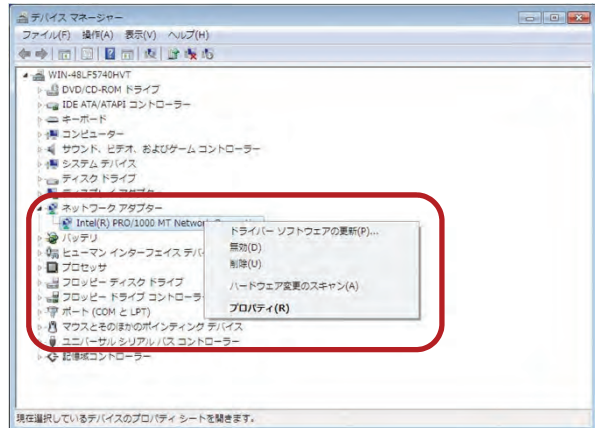
LANアダプタの確認

LANアダプタの確認（Windows7）

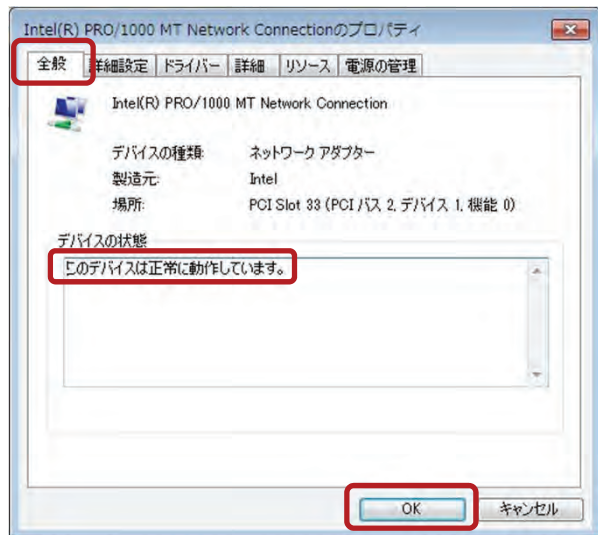
インターネット接続はLANアダプタ（パソコン内蔵LANインターフェイス、LANボード、LANカード）を使用します。お客様のコンピュータにLANアダプタが正常に取り付けられ、動作していないとインターネットに接続できません。
確認するにはAdministratorでWindowsにログオンしている必要があります。

1.
【スタート】ボタンをクリックし、表示されるメニューより【コントロールパネル】を選択します。

2.
『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【システムとセキュリティ】をクリックします。

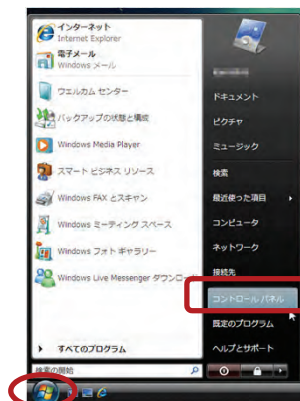
3.
『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【システム】の中にある【デバイスマネージャー】をクリックします。

4.

『デバイスマネージャー』の画面が表示されます。
一覧より【ネットワークアダプター】をダブルクリックします。
正常にLANアダプタが取り付けられていれば図のように
LANアダプタの名前（図ではIntel(R) PRO/1000 MT
Network ･･･)が表示されます。
LANアダプタの名前は使用されているパソコン、LANアダプタにより異なります。
使用しているLANアダプタを右クリックし、【プロパティ(R)】を選択します。

5.

『＜使用されているLANアダプタ＞のプロパティ』の画面が表示されます。
【全般】タブを選択し、デバイスの状態が「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されているか確認します。
それ以外のメッセージが表示されている場合、LANアダプタのインストールミスが考えられますので、LANアダプタの取扱説明書をご確認ください。
確認できたら、『＜使用されているLANアダプタ＞のプロパティ』の画面を【OK】で、『デバイスマネージャー』の画面を【×】で、順番に画面を閉じていきます。

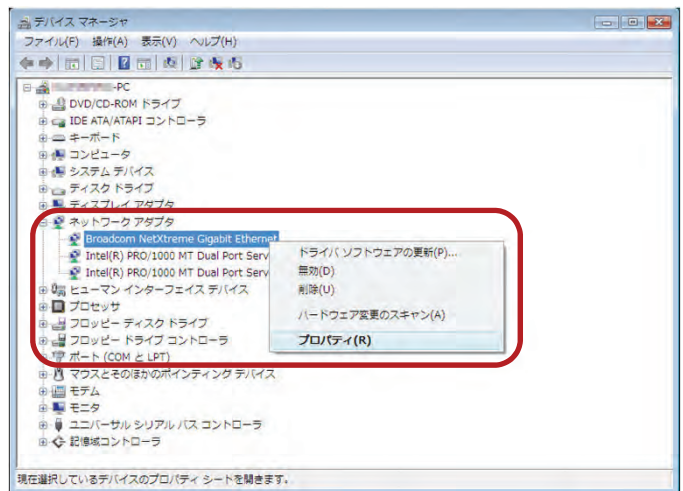
以上で「LANアダプタの確認(Windows 7)」は終了です。

LANアダプタの確認（WindowsVista）

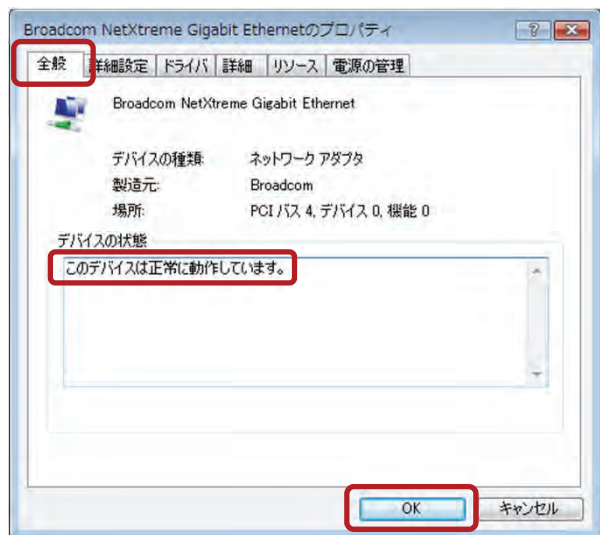
インターネット接続はLANアダプタ（パソコン内蔵LANインターフェイス、LANボード、LANカード）を使用します。お客様のコンピュータにLANアダプタが正常に取り付けられ、動作していないとインターネットに接続できません。
確認するにはAdministratorでWindowsにログオンしている必要があります。

1.
【スタート】ボタンをクリックし、表示されるメニューより【コントロールパネル】を選択します。

2.
『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【システムとメンテナンス】をクリックします。

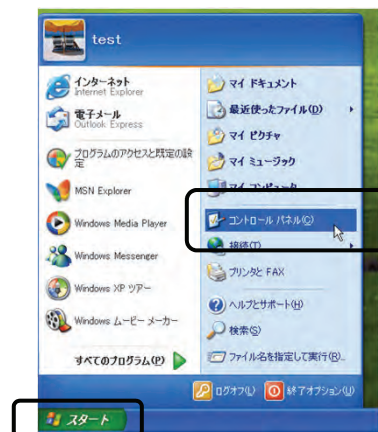
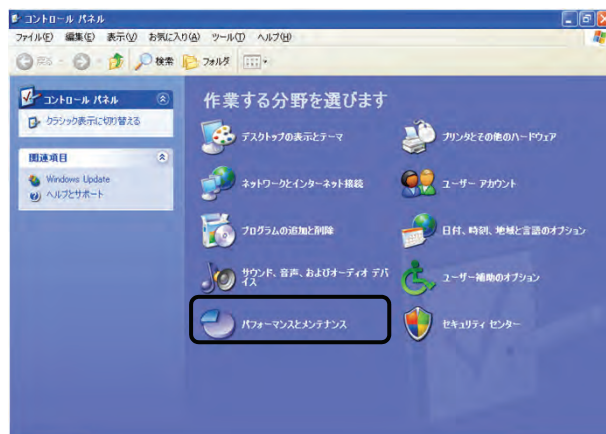
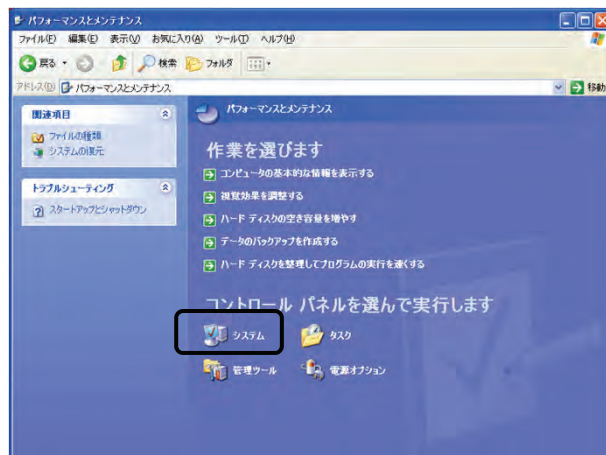
3.
『システムとメンテナンス』の画面が表示されます。
【デバイスマネージャ】をクリックします。

4.
『ユーザーアカウント制御』の画面が表示されます。
【続行(C)】をクリックします。

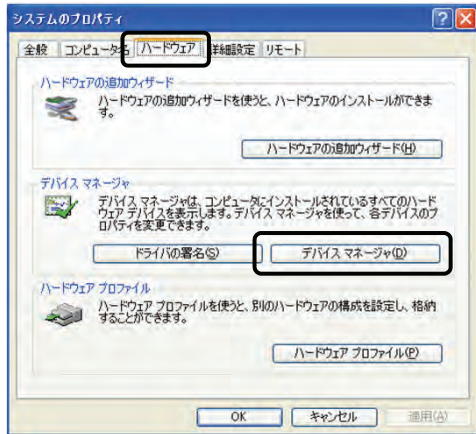
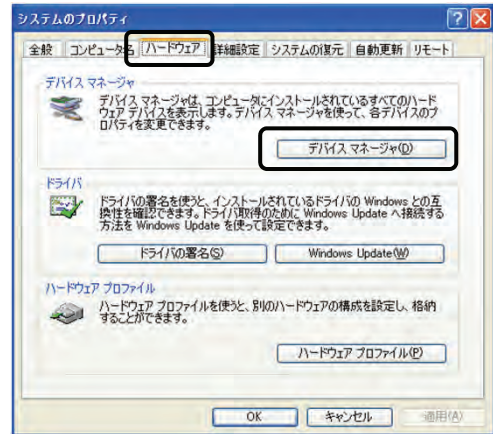
5.
『デバイスマネージャ』の画面が表示されます。
一覧より【ネットワークアダプタ】をダブルクリックします。
正常にLANアダプタが取り付けられていれば図のように
LANアダプタの名前（図ではBroadcom NetXtreme
Gigabit Ethernet)が表示されます。
LANアダプタの名前は使用されているパソコン、LANアダプタにより異なります。
使用しているLANアダプタを右クリックし、【プロパティ(R)】を選択します。

6.
『＜使用されているLANアダプタ＞のプロパティ』の画面が表示されます。
【全般】タブを選択し、デバイスの状態が「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されているか確認します。
それ以外のメッセージが表示されている場合、LANアダプタのインストールミスが考えられますので、LANアダプタの取扱説明書をご確認ください。
確認できたら、『＜使用されているLANアダプタ＞のプロパティ』の画面を【OK】で、『デバイスマネージャ』の画面を【×】で、順番に画面を閉じていきます。

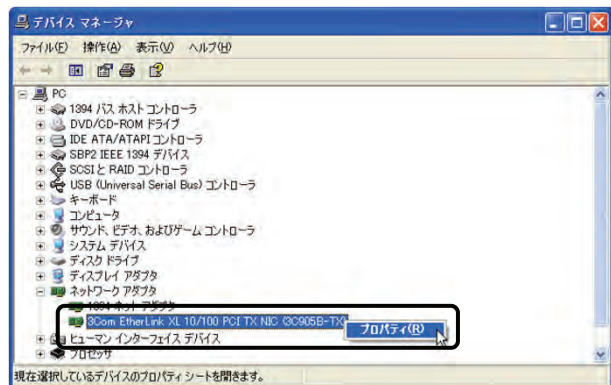
以上で「LANアダプタの確認(WindowsVista)」は終了です。

LANアダプタの確認（WindowsXP）

インターネット接続はLANアダプタ（パソコン内蔵LANインターフェイス、LANボード、LANカード）を使用します。お客様のコンピュータにLANアダプタが正常に取り付けられ、動作していないとインターネットに接続できません。
確認するには管理者権限を持つユーザとしてWindowsにログオンしている必要があります。

1.
【スタート】をクリックし、表示されるメニューより【コントロールパネル(C)】を選択します。

2.
『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【パフォーマンスとメンテナンス】をクリックします。

3.
表示されるアイコンより【システム】をクリックします。

4.

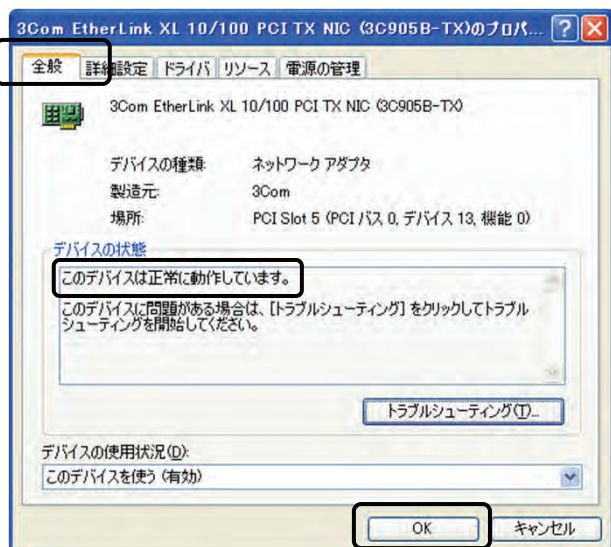
『システムのプロパティ』の画面が表示されます。
【ハードウェア】タブを選択し、表示される画面より【デバイスマネージャ(D)】（バージョンによりボタンの位置が異なります）をクリックします。

サービスパック1以前

サービスパック2以降

5.

『デバイスマネージャ』の画面が表示されます。
一覧より【ネットワークアダプタ】をダブルクリックします。
正常にLANアダプタが取り付けられてあれば図のようにLANアダプタの名前（図では3Com EtherLink XL 10/100 PCI TX NIC (3C905B-TX)）が表示されます。LANアダプタの名前は、使用されているパソコン、LANアダプタにより異なります。
LANアダプタのアイコンに や のマークが付いている場合、正しく認識されていません。LANアダプタの取扱説明書を確認し、ドライバの再インストールを行って下さい。
使用しているLANアダプタを右クリックし、【プロパティ(R)】を選択します。

6.

『<使用しているLANアダプタ>のプロパティ』の画面が表示されます。
【全般】タブを選択し、デバイスの状態が「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されているか確認します。
それ以外のメッセージが表示されている場合、LANアダプタのインストールミスが考えられますので、LANアダプタの取扱説明書をご確認下さい。

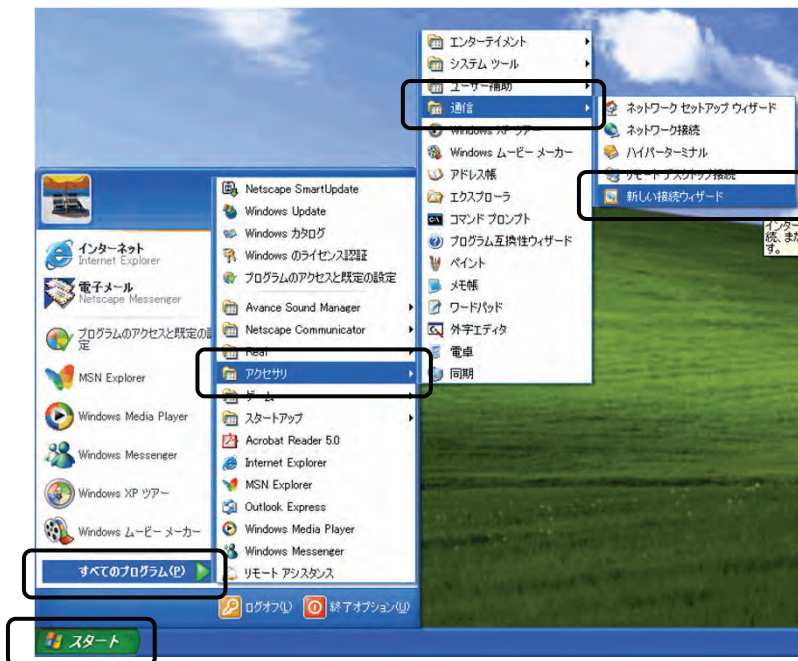
確認できたら、『<使用しているLANアダプタ>のプロパティ』の画面を【OK】で、『デバイスマネージャ』の画面を で、順番に画面を閉じていきます。

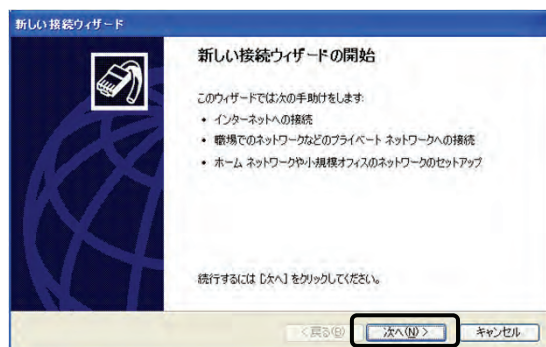
以上で「LANアダプタの確認（WindowsXP）」は終了です。

接続ウィザードでの設定

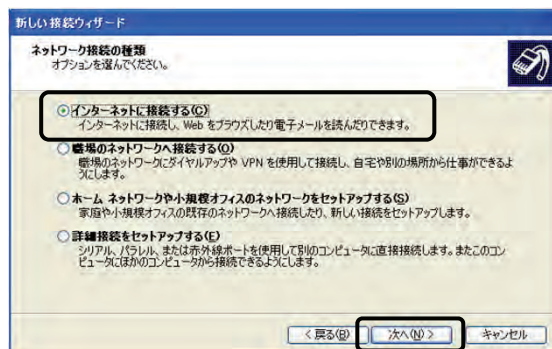
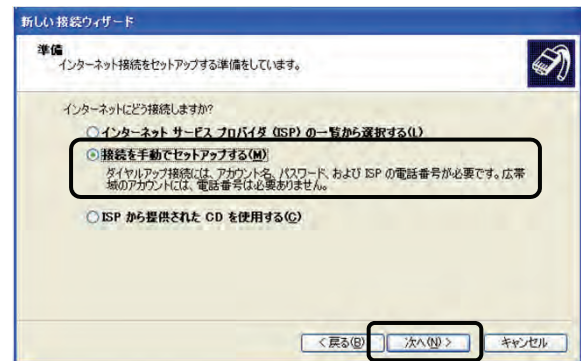
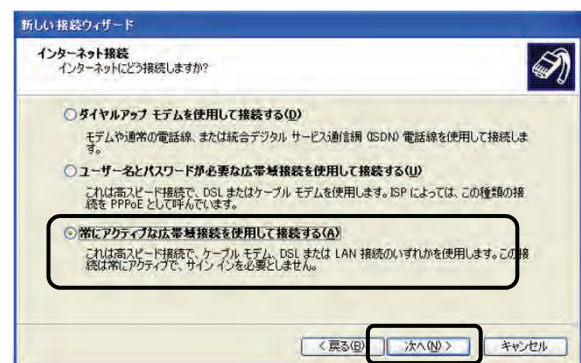
接続ウィザードでの設定(WindowsXP)

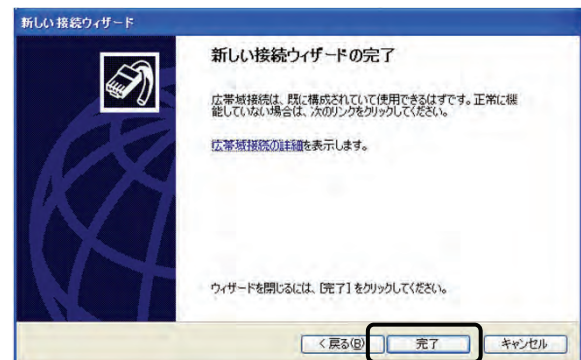
パソコンのリカバリー等であらためて設定をやり直す場合の接続設定方法です。

1.

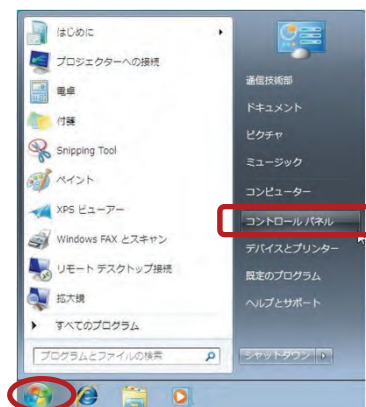
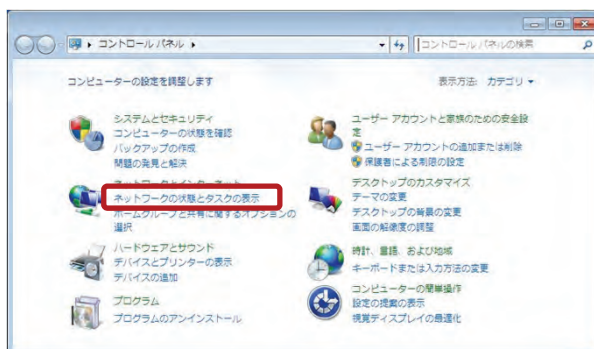
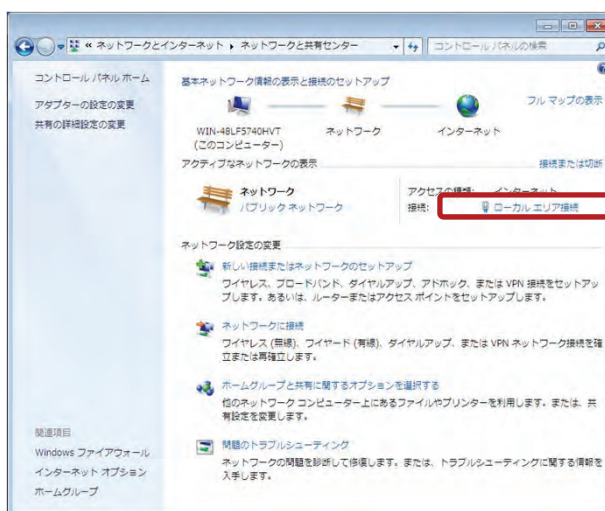
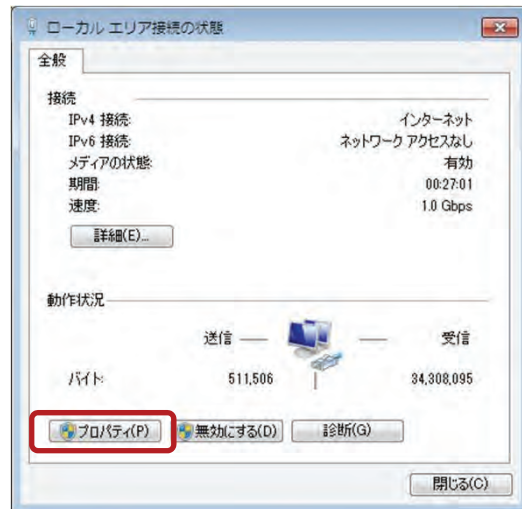
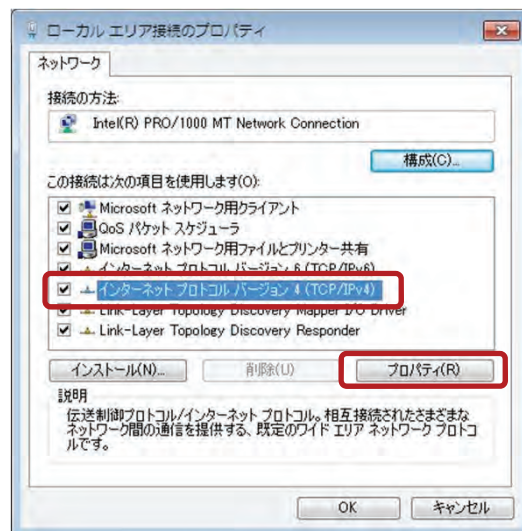
【スタート】ボタンをクリックし、表示されるメニューから
【すべてのプログラム(P)】-【アクセサリ】-【通信】-【新しい接続ウィザード】
を選択します。

2.

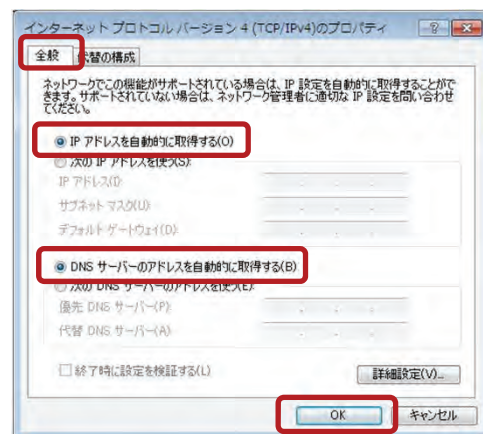
『新しい接続ウィザードの開始』画面が表示されます。
【次へ(N)】をクリックします。

3.

『ネットワーク接続の種類』の画面が表示されます。
【インターネットに接続する(C)】を選択します。
【次へ(N)】をクリックします。

4.
『準備』の画面が表示されます。
【接続を手動でセットアップする(M)】を選択します。
【次へ(N)】をクリックします。

5.
『インターネット接続』の画面が表示されます。
【常にアクティブな広帯域接続を使用して接続する(A)】を選択します。
【次へ(N)】をクリックします。

6.
『新しい接続ウィザードの完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックしてください。

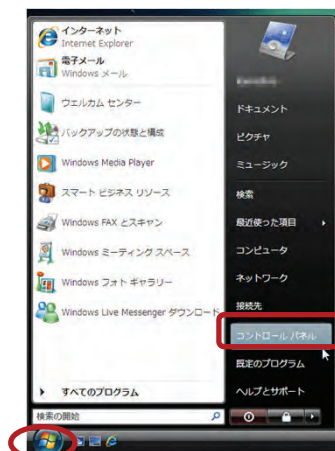
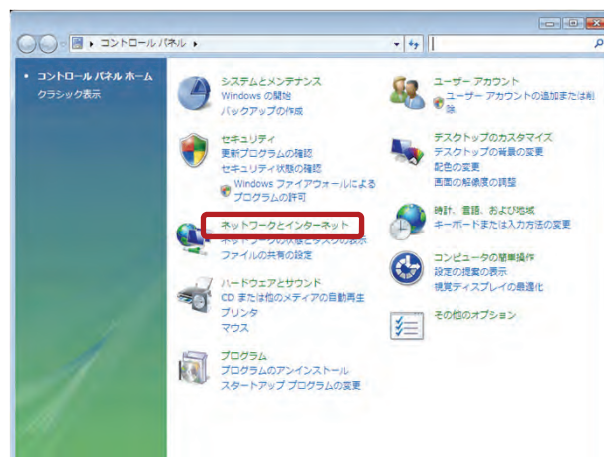
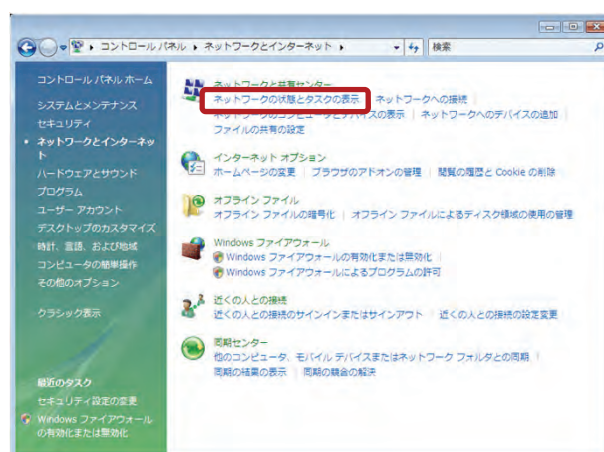
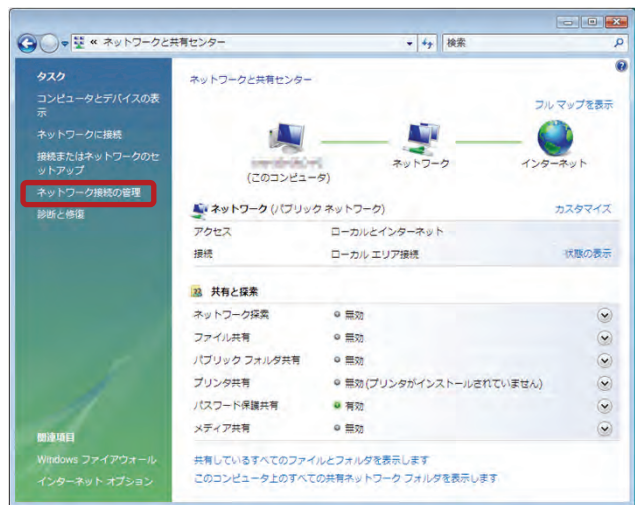
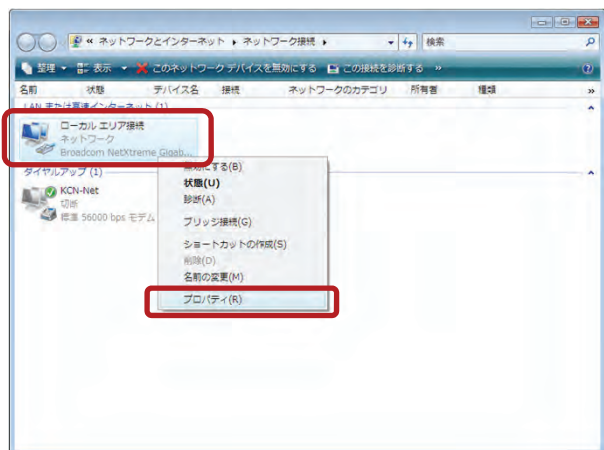
以上で「WindowsXP 接続ウィザードでの設定」は
終了です。

TCP/IPの設定

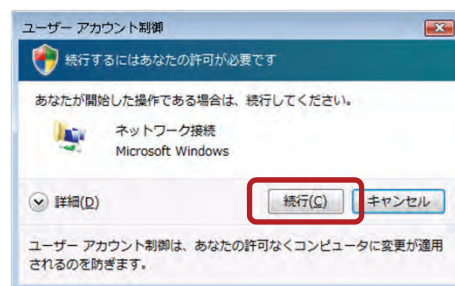
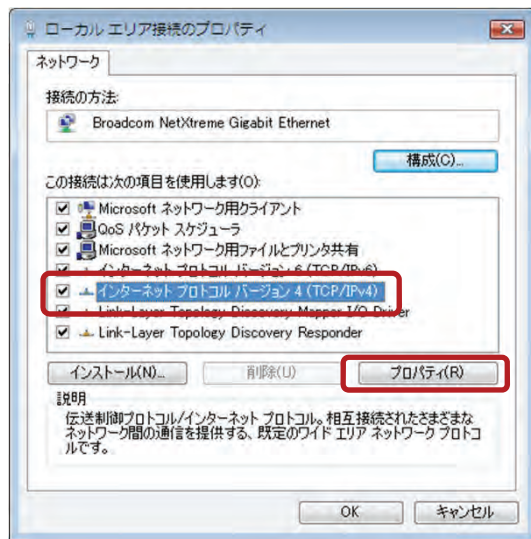
TCP/IPの設定（Windows 7）

1.
【スタート】ボタンをクリックし、表示されるメニューより
【コントロールパネル】を選択します。

2.
『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【ネットワークとインターネット】の中の【ネットワークの状態とタスクの表示】をクリックします。

3.
『ネットワークと共有センター』の画面が表示されます。
【ローカルエリア接続】をクリックします。

4.
『ローカルエリア接続の状態』の画面が表示されます。
【プロパティ(P)】をクリックします。

5.
『ローカルエリア接続のプロパティ』の画面が表示されます。
【インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)】を選択し、【プロパティ(R)】をクリックします。

6.
『インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ』の画面が表示されます。
【IPアドレスを自動的に取得する(O)】
【DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)】
にチェックします。
設定、確認ができましたら【OK】をクリックします。
『ローカルエリア接続のプロパティ』の画面(手順5)に戻りますので、【閉じる】をクリックします。
『ローカルエリア接続の状態』の画面(手順4)に戻りますので、【閉じる】をクリックします。

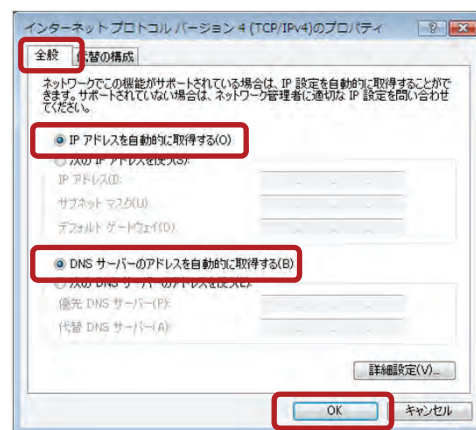
以上で「TCP/IPの設定(Windows 7)」は終了です。

TCP/IPの設定（WindowsVista）

1.
【スタート】ボタンをクリックし、表示されるメニューより
【コントロールパネル】を選択します。

2.
『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【ネットワークとインターネット】をクリックします。

3.
『ネットワークとインターネット』の画面が表示されます。
【ネットワークの状態とタスクの表示】をクリックします。

4.
『ネットワークと共有センター』の画面が表示されます。
【ネットワーク接続の管理】をクリックします。

5.
『ネットワーク接続』の画面が表示されます。
【ローカルエリア接続】のアイコンを右クリックし、メニューから【プロパティ】を選択します。

6.
『ユーザーアカウント制御』の画面が表示されます。
【続行(C)】をクリックします。

7.

『ローカルエリア接続のプロパティ』の画面が表示されます。
【インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)】を選択し、【プロパティ(R)】をクリックします。

8.

『インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ』の画面が表示されます。
【IPアドレスを自動的に取得する(O)】
【DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)】
にチェックします。
設定、確認ができましたら【OK】をクリックします。
『ローカルエリア接続のプロパティ』の画面(手順6)に戻りますので、【OK】をクリックします。

以上で「TCP/IPの設定(WindowsVista)」は終了です。

TCP/IPの設定(WindowsXP)

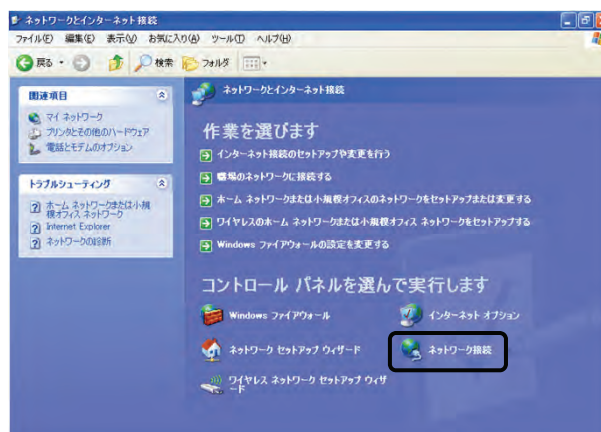
1.

【スタート】ボタンをクリックし、表示されるメニューから【コントロールパネル】をクリックします。

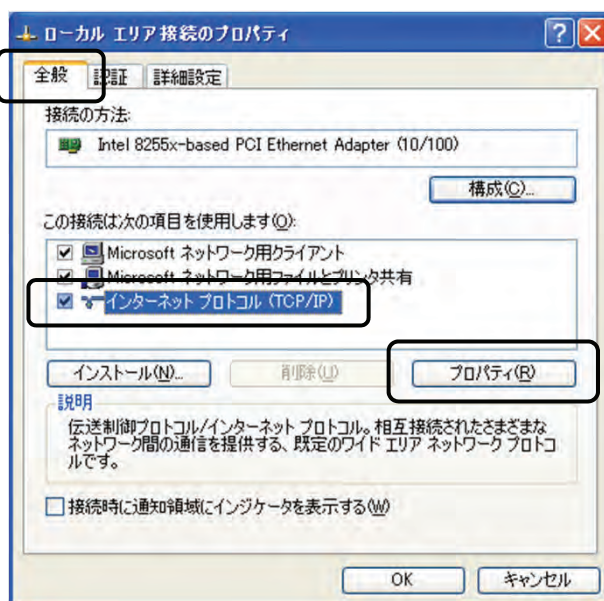
2.

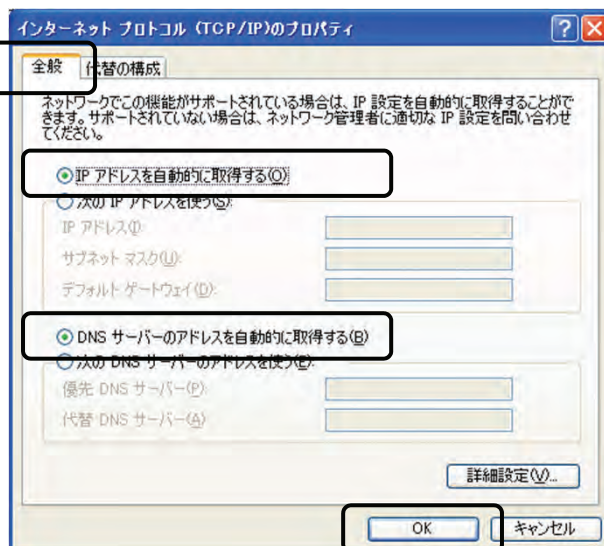
『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【ネットワークとインターネット接続】をクリックします。

3.

『ネットワークとインターネット接続』の画面が表示されます。
【ネットワーク接続】をクリックします。

4.
『ネットワーク接続』の画面が表示されます。
【ローカルエリア接続】のアイコンを右クリックしメニューから【プロパティ(R)】を選択してください。

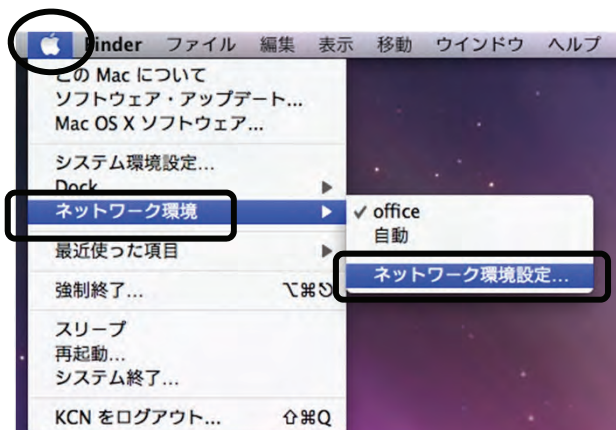
5.
『ローカルエリア接続のプロパティ』の画面が表示されます。
【全般】タブを選択します。

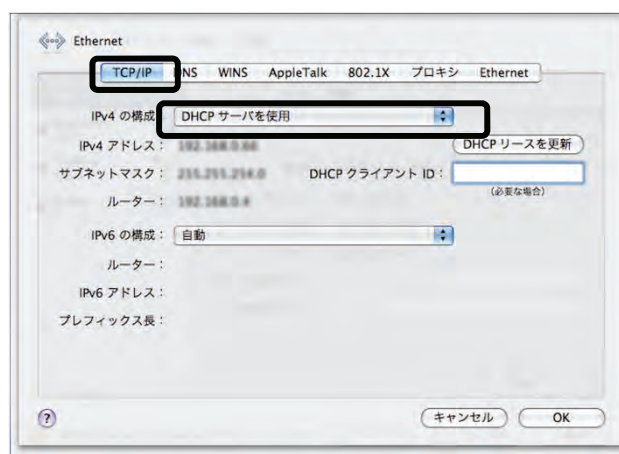
【インターネットプロトコル(TCP/IP) 】を選択し、その後【プロパティ(R) 】をクリックしてください。

6.
『インターネットプロトコル（TCP/IP）のプロパティ』の画面が表示されます。

【IPアドレスを自動的に取得する(O)】
【DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)】をチェックします。設定、確認ができましたら【OK】ボタンをクリックしてください。

7.
【ローカルエリア接続のプロパティ】の画面（手順5）に戻りますので、【OK】をクリックします。

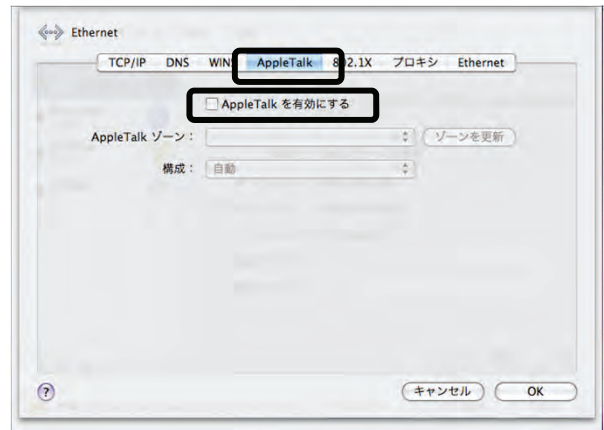
以上でTCP/IPの設定（WindowsXP）は終了です。

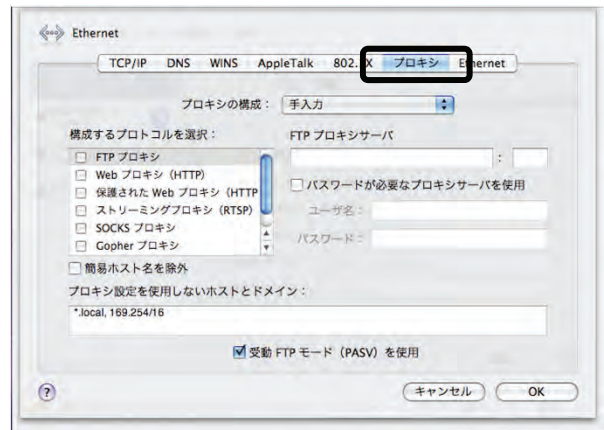
TCP/IPの設定（Mac OS 10.6、10.5）

1.
アップルメニューから、【ネットワーク環境】-【ネットワーク環境設定...】を選択します。

2.
『ネットワーク』の画面が表示されます。
【Ethernet】を選択し、【詳細】をクリックします。

3.
【TCP/IP】タブをクリックし、【IPv4の構成】から【DHCPサーバを使用】を選択します。

4.

【AppleTalk】タブでは、【AppleTalkを有効にする】にチェックがないことを確認します。

※10.6 には【AppleTalk】タブはありませんのでこの項目は読み飛ばして5. へ進んでください。

5.

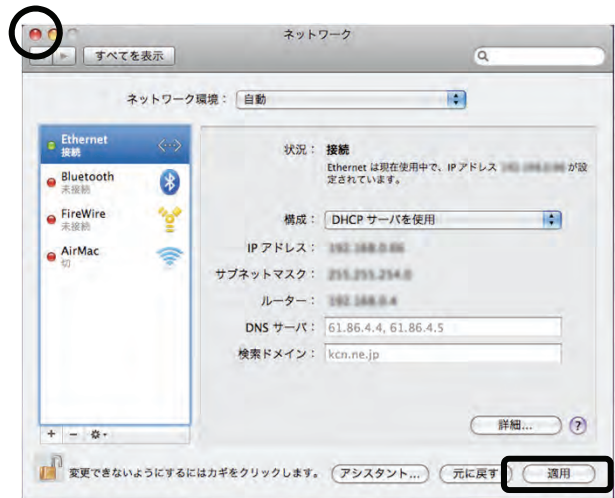
【プロキシ】タブでは、プロキシサーバの設定がされていないことを確認します。

6.

【Ethernet】タブでは、【構成】が【自動】になっていることを確認します。

確認が終わりましたら、【OK】ボタンをクリックます。

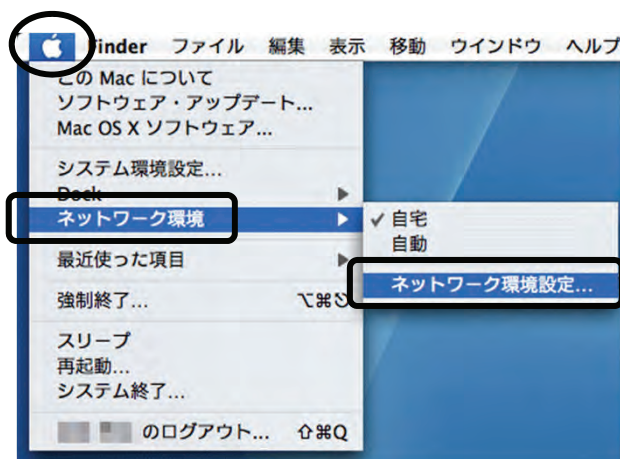
7.

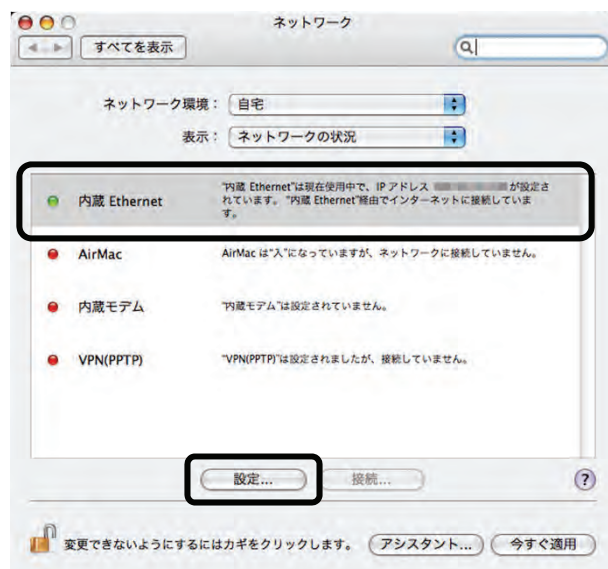
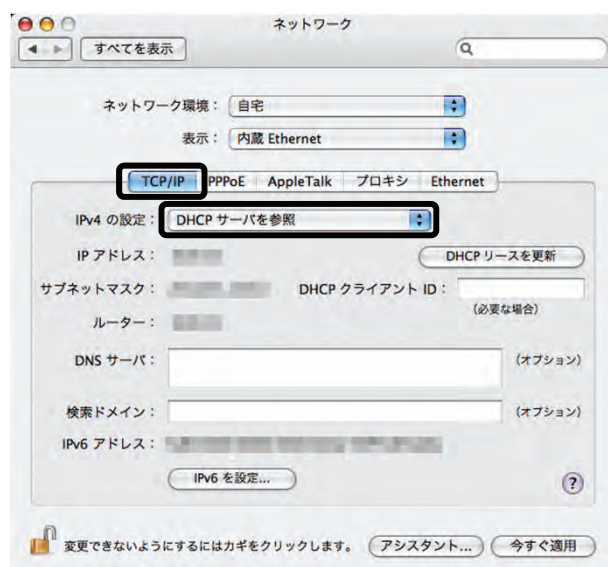
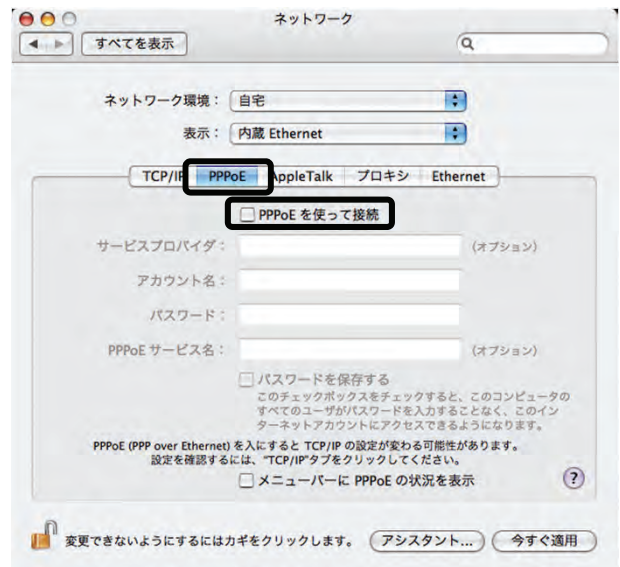
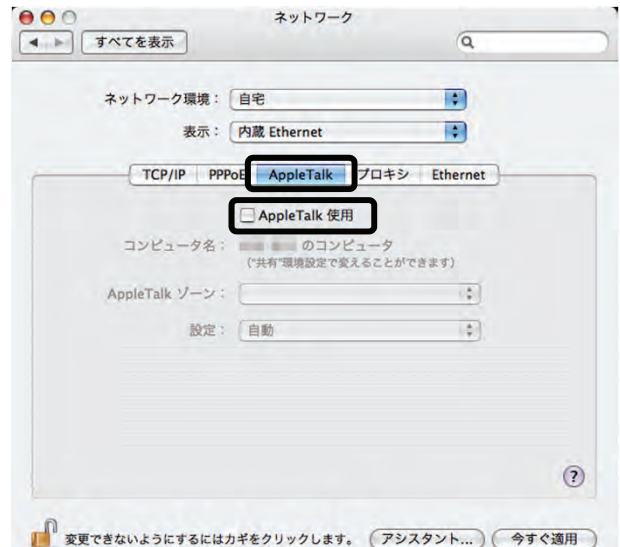
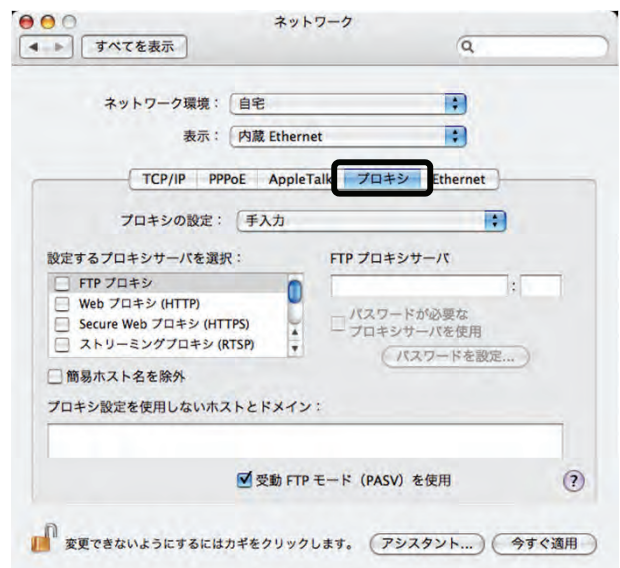
【適用】をクリックし、左上の●（クローズボタン）をクリックします。

以上で「TCP/IPの設定（Mac OS 10.6、10.5）」は終了です。

TCP/IPの設定（Mac OS 10.4）

1.

アップルメニューから、【ネットワーク環境】-【ネットワーク環境設定...】を選択します。

2.

『ネットワーク』の画面が表示されます。
【内蔵Ethernet】を選択し、【設定】をクリックします。

3.

【TCP/IP】タブをクリックし、【IPv4の設定】から【DHCPサーバを参照】を選択します。
現在取得しているIPアドレス等が表示されます。
【DNSサーバ】、【検索ドメイン】欄は空のままで構いません。

4.
【PPPoE】タブでは、【PPPoEを使って接続する】にチェックがないことを確認します。

5.
【AppleTalk】タブでは、【AppleTalk使用】にチェックがないことを確認します。

6.
【プロキシ】タブでは、プロキシサーバの設定がされていないことを確認します。

7.

【Ethernet】タブでは、【設定】が【自動】になっていることを確認します。

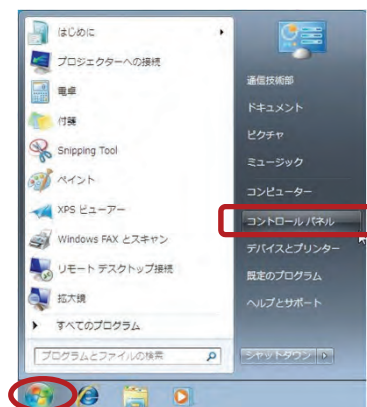
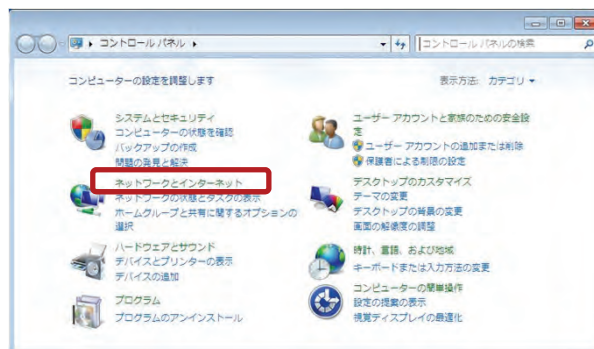
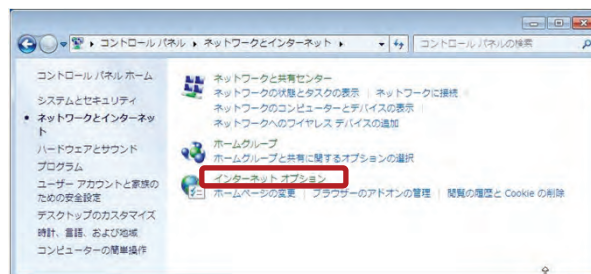
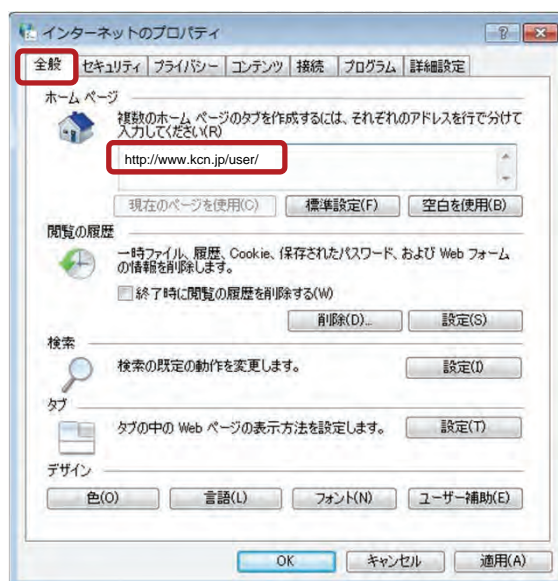
確認が終わりましたら、【今すぐ適用】をクリックし、左上の●（クローズボタン）をクリックします。

以上で「TCP/IPの設定（Mac OS 10.4）」は終了です。

ブラウザの設定

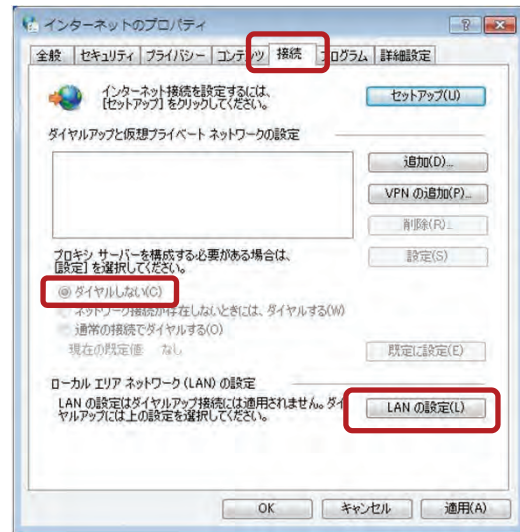
Windows 7 での設定（InternetExplorer）

1.
【スタート】ボタンをクリックし、表示されるメニューより
【コントロールパネル】を選択します。

2.
『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【ネットワークとインターネット】をクリックします。

3.
『ネットワークとインターネット』の画面が表示されます。
【インターネットオプション】をクリックします。

4.
『インターネットのプロパティ』の画面が表示されます。
【全般】タブをクリックします。
「ホームページ」の入力欄に下記URLを入力します。
（ここでは例として「http://www.kcn.jp/user/」と入力しています。）

KCNのお客様	http://www.kcn.jp/user/
KCN京都のお客様	http://www.kcn-kyoto.jp

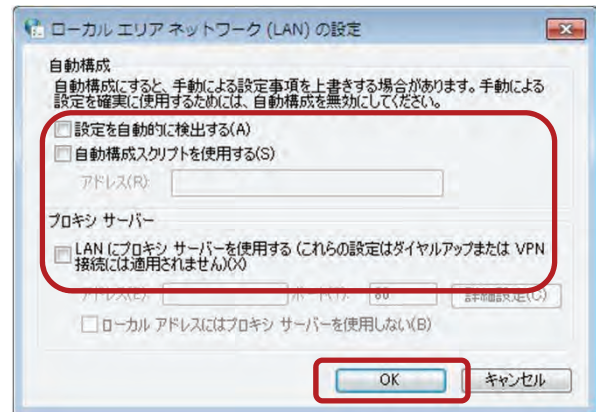
5.

【接続】タブをクリックします。
「ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定」の欄に接続のためのアイコンがある場合は【ダイヤルしない(C)】をチェックします。
アイコンがない場合はチェックできません(しなくてもかまいません)。

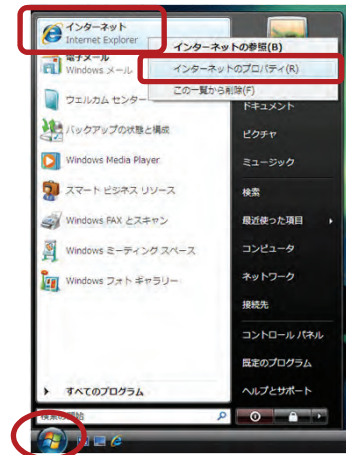
「ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定」の欄で【LANの設定(L)】をクリックします。

6.

『ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定』の画面が表示されます。
・【設定を自動的に検出する(A)】
・【自動構成スクリプトを使用する(S)】
・【LANにプロキシサーバを使用する…(X)】
のチェックをはずします。
【OK】をクリックします。

項目2『インターネットのプロパティ』の画面に戻りますので、【OK】をクリックしてください。

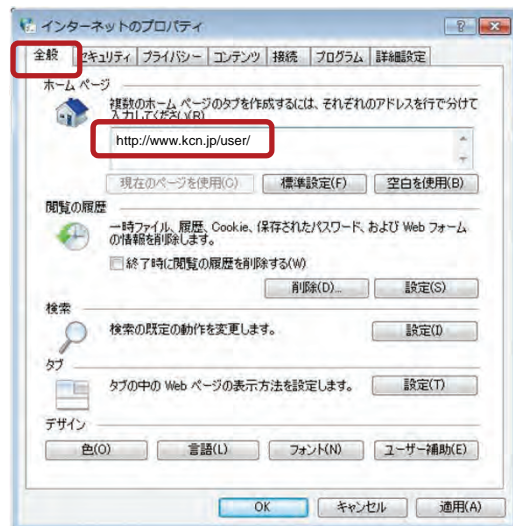
以上で「Windows 7 での設定（InternetExplorer）」は終了です。

Windows Vista での設定（InternetExplorer）

1.

【スタート】ボタンをクリックし、メニューを表示します。
【InternetExplorer】アイコンを右クリックし、表示されるメニューより【インターネットのプロパティ(R)】を選択します。
InternetExplorerを起動後、【ツール(T)】-【インターネットオプション(O)】と進んでも結構です。

2.

『インターネットのプロパティ』の画面が表示されます。
【全般】タブをクリックします。
「アドレス(R)」の欄に下記URLを入力します。
（ここでは例として「http://www.kcn.jp/user/」と入力しています。）

KCNのお客様	http://www.kcn.jp/user/
KCN京都のお客様	http://www.kcn-kyoto.jp

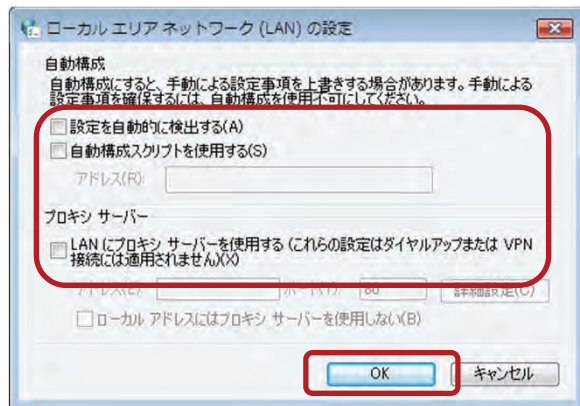
3.

【接続】タブをクリックします。
「ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定」の欄に接続のためのアイコンがある場合は【ダイヤルしない(C)】をチェックします。
アイコンがない場合はチェックできません(しなくてもかまいません)。

「ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定」の欄で【LANの設定(L)】をクリックします。

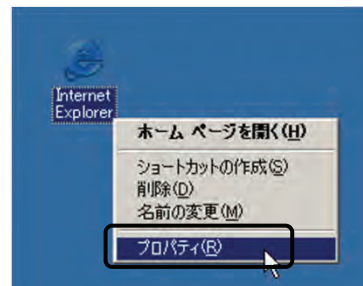
7.

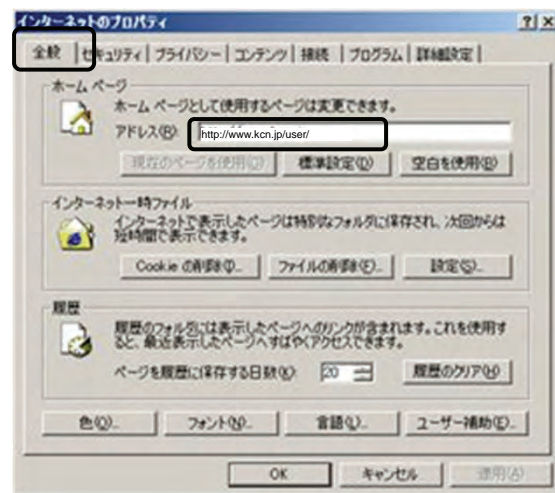
『ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定』の画面が表示されます。
・【設定を自動的に検出する(A)】
・【自動構成スクリプトを使用する(S)】
・【LANにプロキシサーバを使用する…(X)】
のチェックをはずします。
【OK】をクリックします。

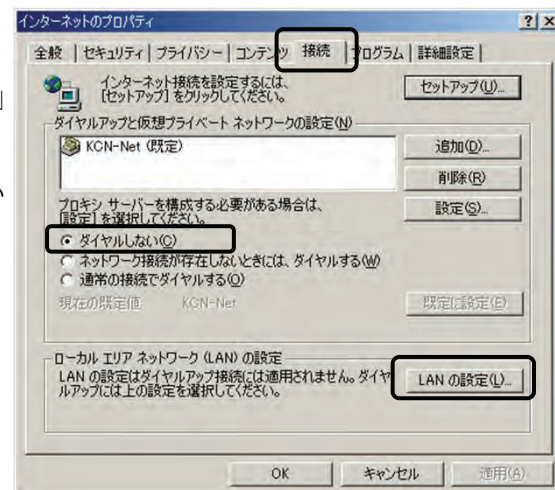
項目2『インターネットのプロパティ』の画面に戻りますので、【OK】をクリックしてください。

以上で「Windows Vista での設定（InternetExplorer）」は終了です。

WindowsXP での設定(InternetExplorer)

1.
デスクトップの【InternetExplorer】のアイコンを右クリックし、
表示されるメニューより【プロパティ(R)】を選択します。

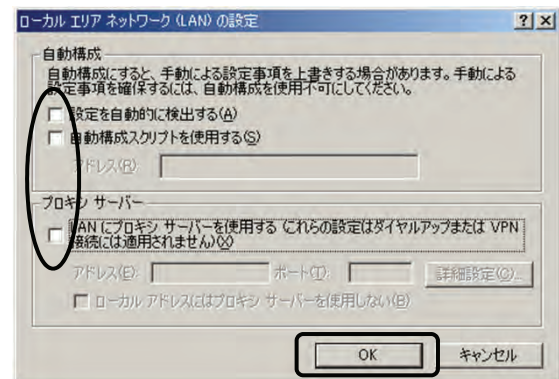
InternetExplorerを起動後、
【ツール(T)】－【インターネットオプション(O)】と進んでも結構です。

2.
『インターネットのプロパティ』の画面が表示されます。
【全般】タブをクリックします。
「アドレス(R)」の欄に下記URLを入力します。
(ここでは例として「http://www.kcn.jp/user/」と入力しています。)

KCNのお客様	http://www.kcn.jp/user/
KCN京都のお客様	http://www.kcn-kyoto.jp

3.
【接続】タブをクリックします。
「ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定(N)」の欄に接続のためのアイコンがある場合は
【ダイヤルしない(C)】をチェックします。
アイコンがない場合はチェックできません(しなくてもかまいません)。

「ローカルエリアネットワーク(LAN)」の欄で、
【LANの設定(L)】をクリックします。

4.

『ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定』の画面が表示されます。
【設定を自動的に検出する(A)】、【自動構成スクリプトを使用する(S)】、【LANにプロキシサーバを使用する・・・(X)】のチェックをはずします。
【OK】をクリックします。

項目2『インターネットのプロパティ』の画面に戻りますので、【OK】をクリックしてください。

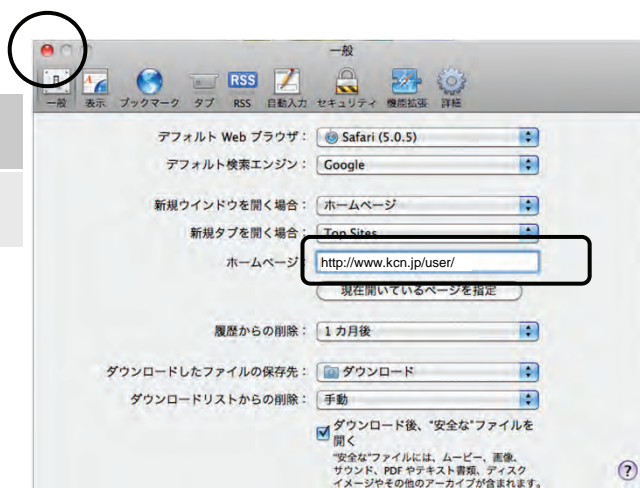
以上で設定は終了です。

Safariの設定(Mac OS X)

1.
【Dock】からSafariのアイコンをクリックします。

2.
メニューバーから【Safari】を選択し、表示されるメニューより【環境設定...】を選択します。

3.
表示される画面より、【一般】タブを選択します。
「ホームページ:」欄に下記URLを入力します。
入力したら、左上の●(クローズボタン)
をクリックします。

KCNのお客様	http://www.kcn.jp/user/
KCN京都のお客様	http://www.kcn-kyoto.jp

以上で設定は終了です。

メールの設定

Window Live メール 2011の設定

メールの設定をするためには「POP3アカウント」や「初期パスワード」等の入力が必要です。
【KCNインターネットサービス登録のご案内】をお手元にご用意ください。

1.

Windows Live メール を起動します。
※初めて起動した場合は手順3に進んでください。

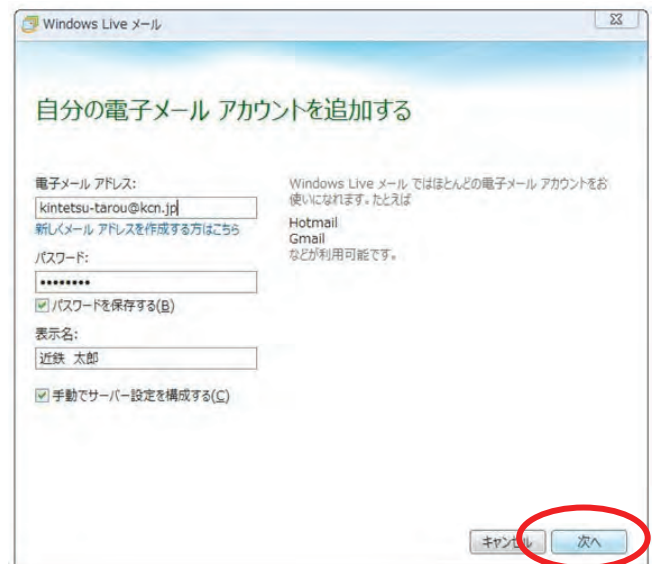
2.

「アカウント」をクリックし、「電子メール」ボタンをクリックします。

3.

『自分の電子メールアカウントを追加する』の画面が表示されます。以下の項目を設定します。

電子メールアドレス	電子メールアドレスを入力。 例）kintetsu-tarou@kcn.jp
パスワード （*で表示されます）	初期パスワードまたは 変更している場合はそのパスワード
パスワードを保存する(B)	チェックする
表示名	名前を入力。 例）近鉄　太郎
手動でサーバー設定を構成する(C)	チェックする

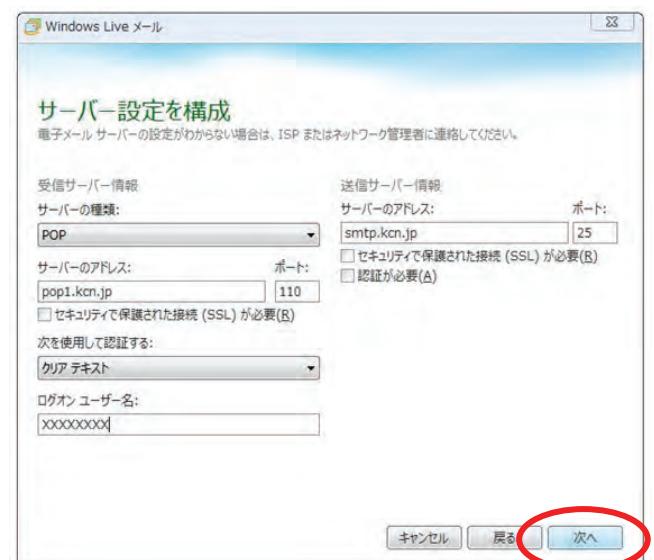
入力しましたら、【次へ】をクリックします。

4.

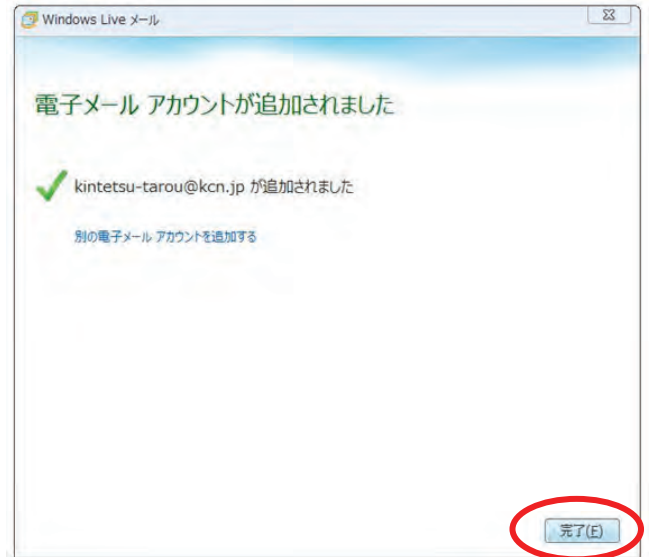
『サーバー設定を構成』の画面が表示されます。
－受信サーバー情報－

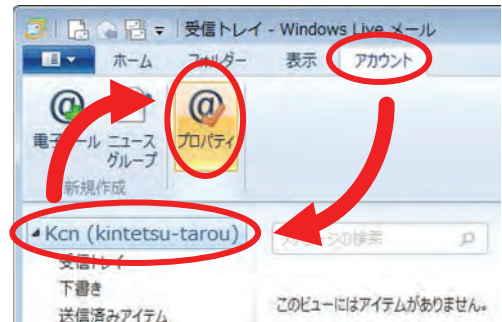
サーバーの種類	「POP」を選択
サーバーのアドレス	受信メールサーバー(POP3) 例）pop1.kcn.jp
ポート	110
セキュリティで保護された接続(SSL)が必要(R)	チェックしない
次を使用して認証する	「クリアテキスト」を選択
ログオンユーザー名	POP3アカウント

－送信サーバー情報－

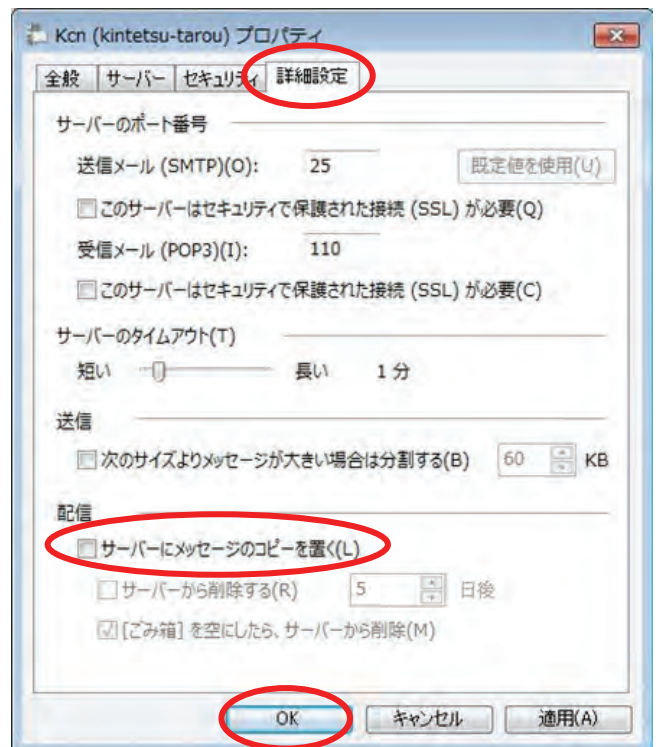
サーバーのアドレス	送信メールサーバー(SMTP) 例）smtp.kcn.jp
ポート	25
セキュリティで保護された接続(SSL)が必要(R)	チェックしない
認証が必要(A)	チェックしない

入力しましたら、【次へ】をクリックします。

5.

『電子メールアカウントが追加されました』画面が表示されます。
【完了(F)】をクリックします。
引き続き、メールの詳細設定を行います。

6.

「アカウント」をクリックし、作成されたアカウント
(ここでは「Kcn(kintetsu_tarou)」)をクリックしたのち、「プロパティ」
ボタンをクリックします。

7.

『プロパティ』の画面が表示されます。
「詳細設定」タブをクリックし、
【サーバーにメッセージのコピーを置く(L)】のチェックをはずし、
「OK」をクリックします。

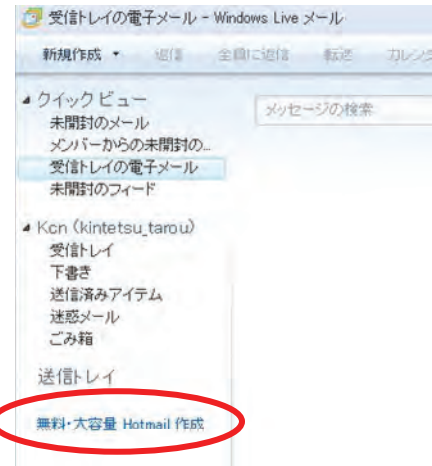
以上で、メールの設定は完了です。

Window Live メール 2009の設定

メールの設定をするためには「POP3アカウント」や「初期パスワード」等の入力が必要です。
【KCNインターネットサービス登録のご案内】をお手元にご用意ください。

1.

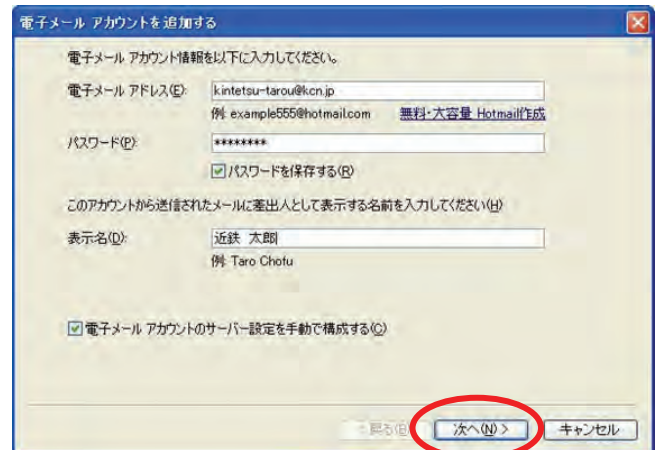
Windows Live メール を起動します。
※初めて起動した場合は手順3に進んでください。

2.

Windows Live メールのウィンドウ左側にある
【無料・大容量Hotmail 作成】をクリックします。

3.

『電子メールアカウントを追加する』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。

電子メールアドレス(E)	電子メールアドレスを入力。 例) kintetsu-tarou@kcn.jp
パスワード(P) (*で表示されます)	初期パスワードまたは 変更している場合はそのパスワード
パスワードを保存する(R)	チェックする
表示名(D)	名前を入力。 例) 近鉄　太郎
電子メールアカウントのサーバー設定を手動で構成する(C)	チェックする

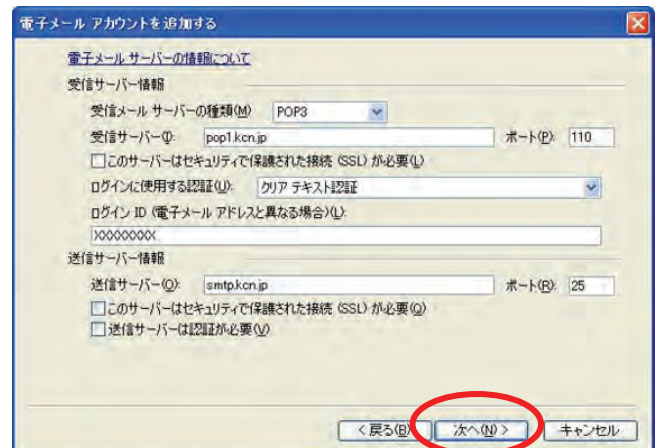
入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

4.

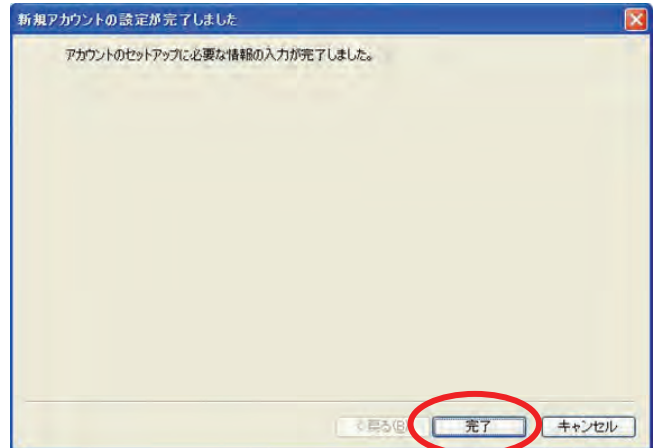
引き続き必要な項目を設定します。
ー受信サーバー情報ー

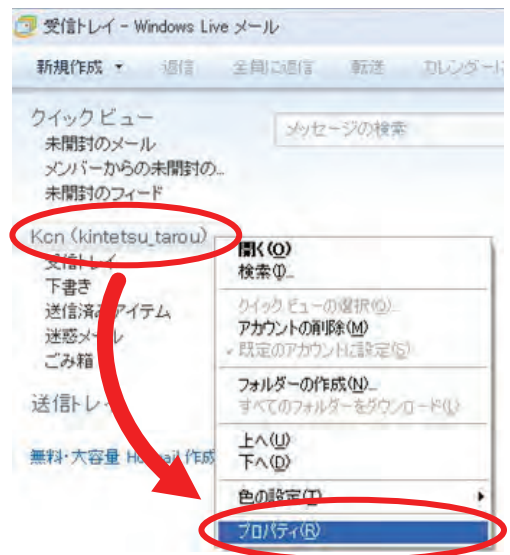
受信メールサーバーの種類(M)	「POP3」を選択
受信サーバー(I)	受信メールサーバー(POP3) 例) pop1.kcn.jp
ポート(P)	110
このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL)が必要(L)	チェックしない
ログインに使用する認証(U)	「クリアテキスト認証」を選択
ログインID(電子メールアドレスと異なる場合)(L)	POP3アカウント

ー送信サーバー情報ー

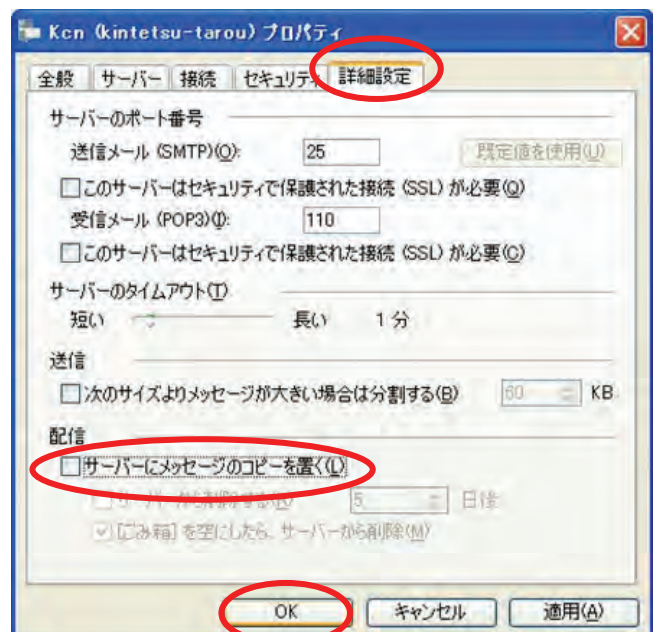
送信サーバー(O)	送信メールサーバー(SMTP) 例) smtp.kcn.jp
ポート(R)	25
このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL)が必要(Q)	チェックしない
送信サーバーは認証が必要(V)	チェックしない

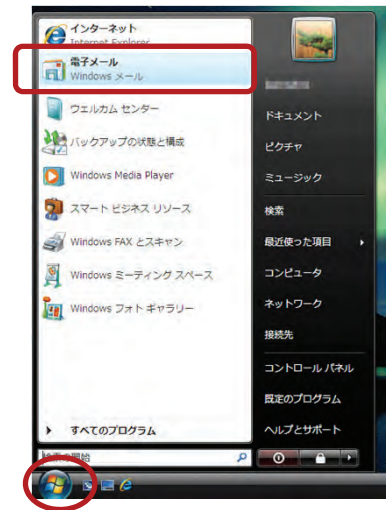
入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

5.

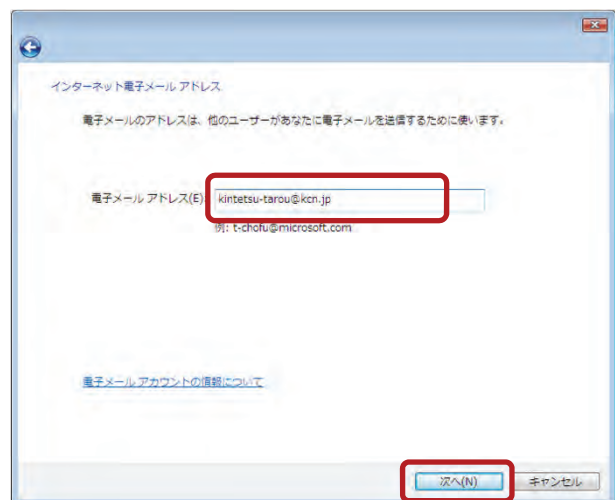
『新規アカウントの設定が完了しました』の画面が表示されます。
【完了】をクリックします。
引き続き、メールの詳細設定を行います。

6.

作成されたアカウント(ここでは「Kcn(kintetsu_tarou)」)を右クリックし、「プロパティ(R)」を選択します。

7.

『プロパティ』の画面が表示されます。
「詳細設定」タブをクリックし、
【サーバーにメッセージのコピーを置く(L)】のチェックをはずし、
「OK」をクリックします。

以上で、メールの設定は完了です。

Windowsメールの設定(初めて起動した場合)

1.
「Windowsメール」を起動します。

2.
『名前』の画面が表示されます。
【表示名(D)】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。
ここでは例として「近鉄　太郎」としてあります。
【次へ(N)】をクリックします。

3.
『インターネット電子メールアドレス』の画面が表示されます。
【電子メールアドレス(E)】欄にメールアドレスを入力します。
入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

4.

『電子メールサーバーのセットアップ』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。
【受信メールサーバーの種類(S)】･･･POP3
【受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)】
･･･登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
【送信メール(SMTP)サーバー(O)】
･･･登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
【送信サーバーは認証が必要(V)】･･･チェックなし
メールサーバー名は、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。
入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

5.

『インターネットメールログオン』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。
【ユーザー名(A)】･･･登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P)】･･･登録ご案内記載の初期パスワード(変更されている場合はそのパスワード)
アカウント･パスワードは、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。
メール受信時にパスワードの入力操作を省きたい場合は、【パスワードを保存する(W)】にチェックしてください。

入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

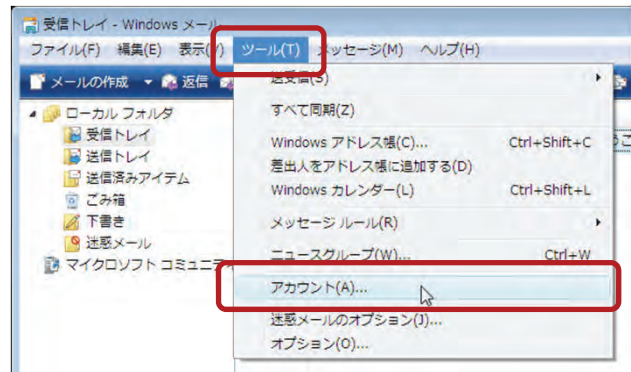
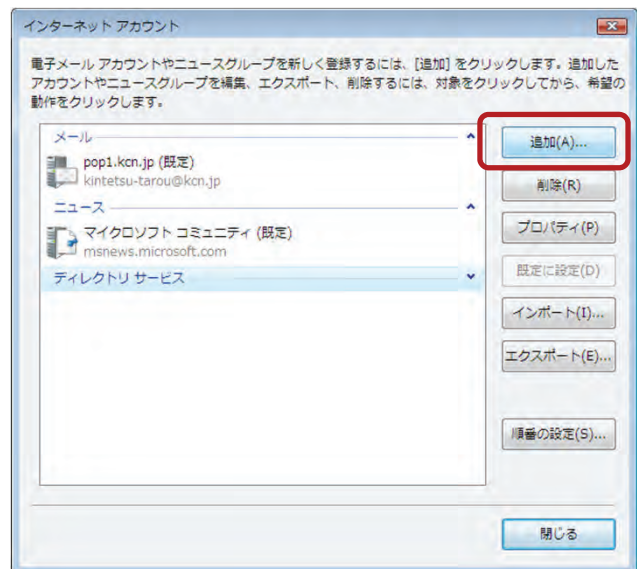
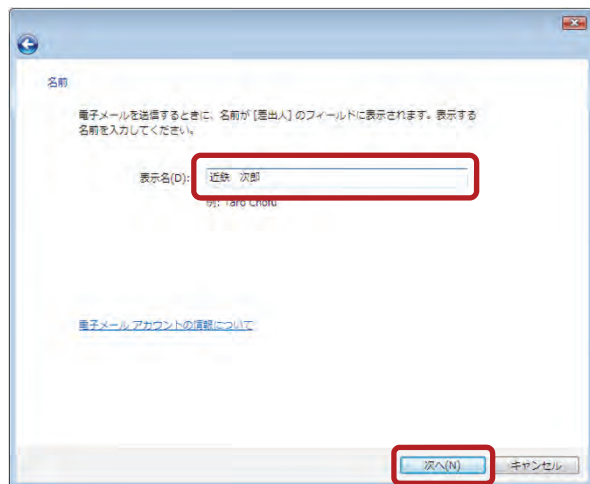
6.

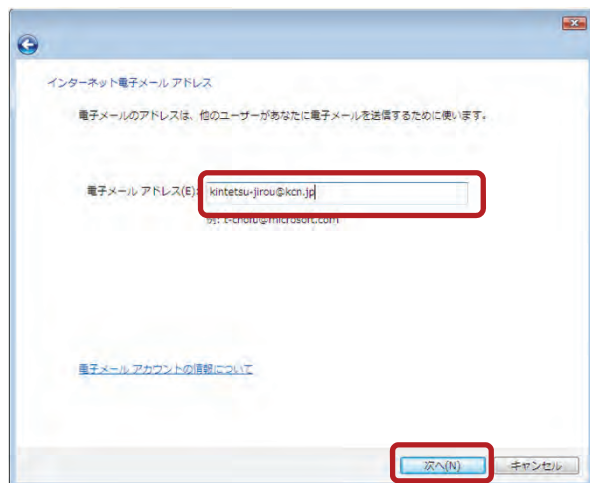
『設定完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックします。

以上で「Windowsメールの設定(初めて起動した場合)」は終了です。

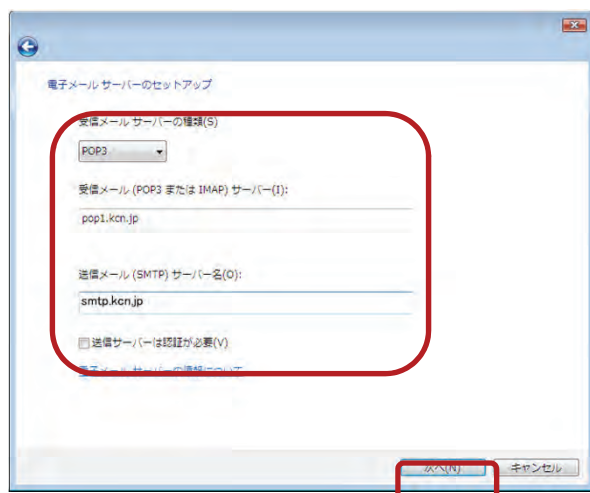
Windowsメール　アカウントの追加方法

通常「アカウントの追加」は1人で複数のメールアカウントを使う場合に行います。複数人で使用する場合は、「ユーザーの追加」を行ってください。
メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

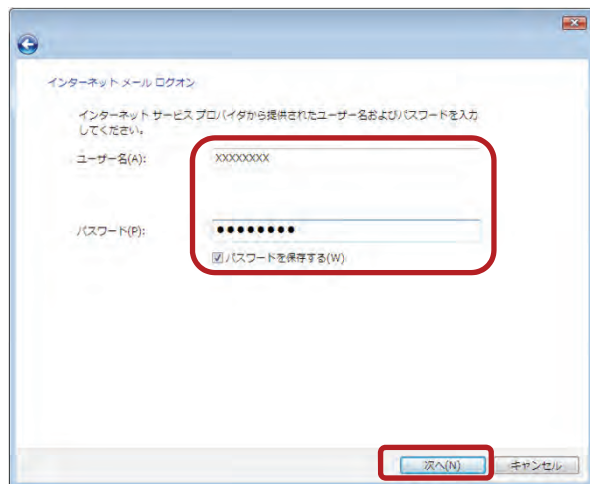
1.
Windowsメールを起動し、【ツール(T)】から【アカウント(A)】を選択します。

2.
『インターネットアカウント』の画面が表示されます。
【追加(A)】をクリックします。

3.
『アカウントの種類の選択』の画面が表示されます。
【電子メールアカウント】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。

4.

『名前』の画面が表示されます。
【表示名(D)】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。
ここでは例として「近鉄　次郎」としてあります。
【次へ(N)】をクリックします。

5.

『インターネット電子メールアドレス』の画面が表示されます。
【電子メールアドレス(E)】欄にメールアドレスを入力します。
(変更している場合は、そのメールアドレス)
電子メールアドレスは、登録ご案内(薄紫色の用紙)をご覧ください。
入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

6.

『電子メールサーバーのセットアップ』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。
【受信メールサーバーの種類(S)】･･･POP3
【受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)】
　･･･登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
【送信メール(SMTP)サーバー(O)】
　･･･登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
【送信サーバーは認証が必要(V)】･･･チェックしない
メールサーバー名は、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。
入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

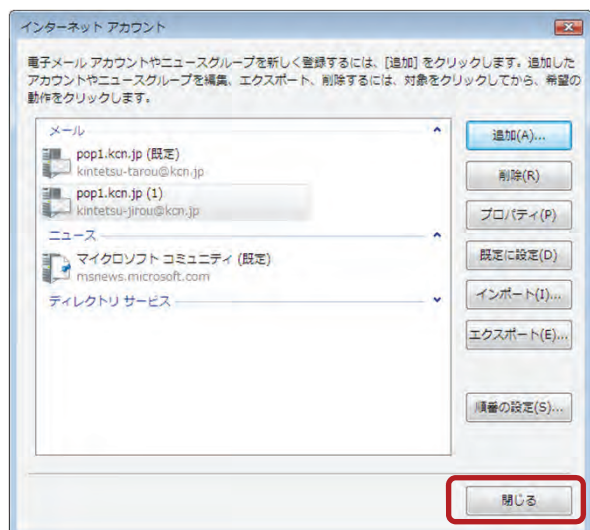
7.

『インターネットメールログオン』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。
【ユーザー名(A)】･･･登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P)】･･･登録ご案内記載の初期パスワード(変更されている場合はそのパスワード)
アカウント･パスワードは、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。
メール受信時にパスワードの入力操作を省きたい場合は、【パスワードを保存する(W)】にチェックしてください。
入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

8.

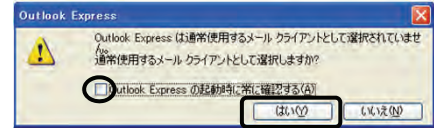
『設定完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックします。

9.

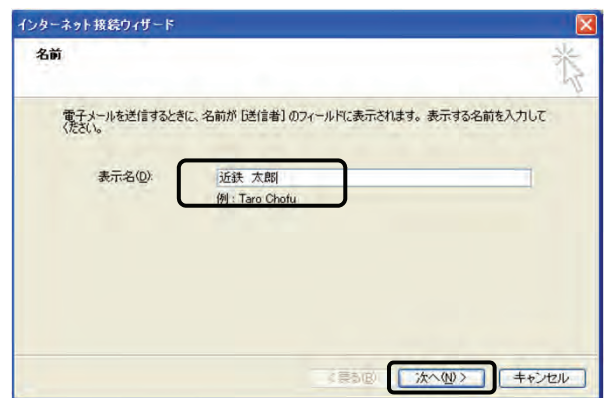
『インターネットアカウント』の画面に戻ります。
【閉じる】をクリックします。

以上で「Windowsメール アカウントの追加方法」は終了です。

OutlookExpress6，5の設定(初めて起動した場合)

※画面はWindowsXPでOutlookExpress6を使用しています。OutlookExpress5も同様の画面です。

OutlookExpress6を起動した際、右図の画面が表示されることがあります。OutlookExpressを通常使用する場合は、【Outlook Expressの起動時に常に確認する(A)】のチェックをはずし、【はい(Y)】をクリックします。

1.

『名前』の画面が表示されます。

【表示名(D)】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。
ここでは例として「近鉄　太郎」としてあります。

【次へ(N)】をクリックします。

2.

『インターネット電子メールアドレス』の画面に変わります。
【電子メールアドレス(E)】欄にメールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力します。

電子メールアドレスは、登録ご案内(薄紫色の用紙) をご覧下さい。

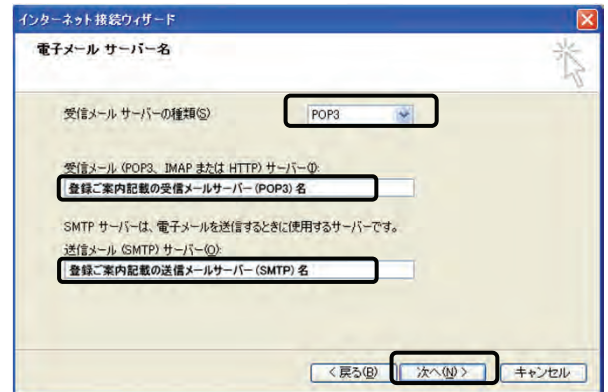
入力しましたら【次へ(N)】をクリックします。

3.

『電子メールサーバー名』の画面が表示されます。

【受信メールサーバーの種類(S)】･･･POP3
【受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)】
　･･･登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
【送信メール(SMTP)サーバー(O)】
　･･･登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名

メールサーバー名は、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

入力しましたら【次へ(N)】をクリックします。

4.

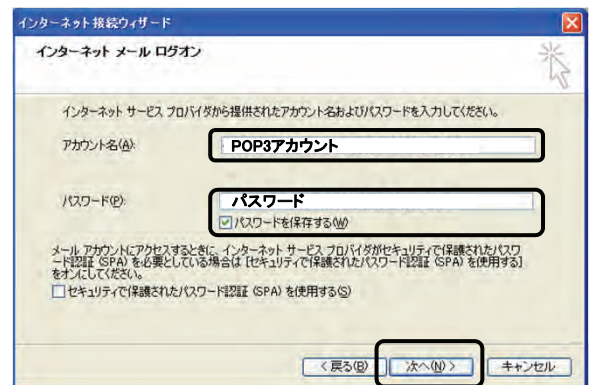
『インターネットメールログオン』の画面が表示されます。

以下の項目を設定します。
【アカウント名(A)】･･･登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P)】･･･登録ご案内記載の初期パスワード
　(変更している場合はそのパスワード)

【次へ(N)】をクリックします。

アカウント･パスワードは、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

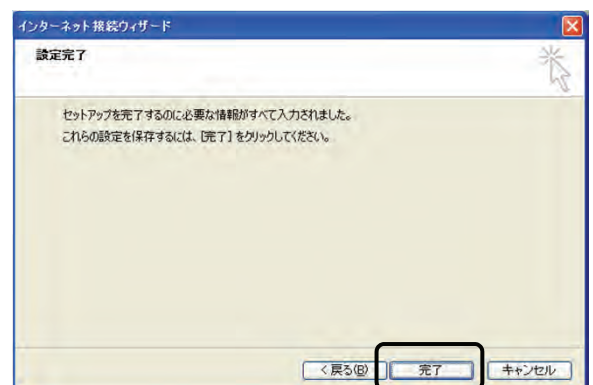
メール受信時にパスワードの入力操作を、省きたい場合は【パスワードを保存する(W)】にチェックしてください。

注意:【セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)を使用する(S)】はチェックしないでください。

5.

『設定完了』の画面が表示されます。

【完了】をクリックしてください。

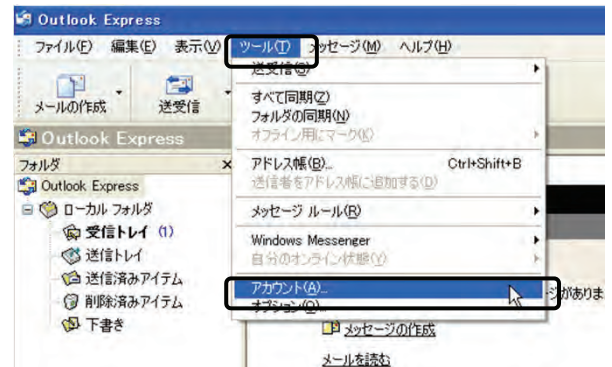
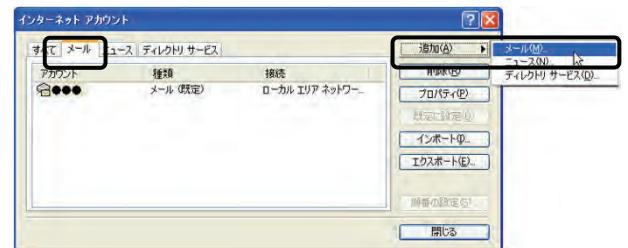
以上で「Outlook Express6, 5の設定(初めて起動した場合)」は終了です。

複数のアカウントをお持ちの場合、「OutlookExpress6，5アカウントの追加方法」、もしくは「OutlookExpress6，5ユーザーの追加方法」を参照してください。

OutlookExpress6，５ アカウントの追加方法

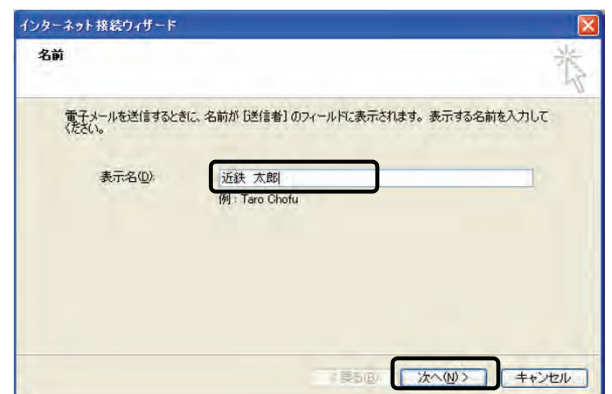
通常「アカウントの追加」は1人で複数のメールアカウントを使う場合に行います。複数人で使用する場合は、「ユーザーの追加」を行ってください。
メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

1.

OutlookExpressを起動し、【ツール(T)】から【アカウント(A)】を選択します。

2.

『インターネットアカウント』の画面が表示されます。
【メール】タブをクリックします。
【追加(A)】をクリックし、【メール(M)】を選択します。

3.

『インターネット接続ウィザード』が始まります。
【表示名(D)】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。ここでは例として「近鉄太郎」としてあります。

入力しましたら【次へ(N)】をクリックします。

4.

『インターネット電子メールアドレス』の画面に変わります。
【電子メールアドレス(E)】欄にメールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力します。

電子メールアドレスは、登録ご案内(薄紫色の用紙) をご覧下さい。

入力しましたら【次へ(N)】をクリックします。

5.

『電子メールサーバー名』の画面が表示されます。

【受信メールサーバーの種類(S)】･･･POP3
【受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)】
　･･･登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
【送信メール(SMTP)サーバー(O)】
　･･･登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名

メールサーバー名は、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

入力しましたら【次へ(N)】をクリックします。

6.

『インターネットメールログオン』の画面が表示されます。
【アカウント名(A)】
･･･登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P)】
･･･登録ご案内記載の初期パスワード(*で表示されます)
　(変更している場合はそのパスワード)

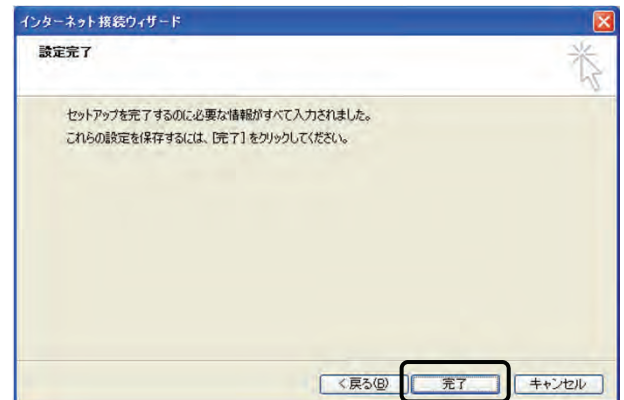
アカウント･パスワードは、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

メール受信時にパスワードの入力操作を、省きたい場合は【パスワードを保存する(W)】にチェックしてください。

注意:【セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)を使用する(S)】はチェックしないでください。

7.

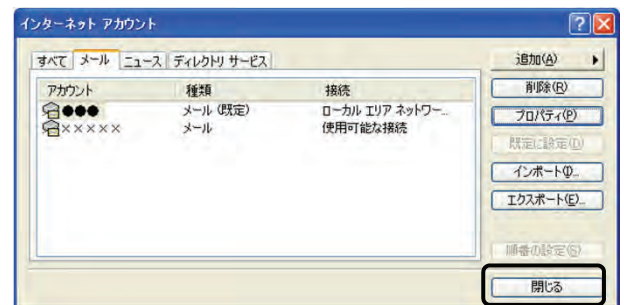
『設定完了』の画面が表示されます。

【完了】をクリックしてください。

8.

『インターネットアカウント』の画面に戻ります。

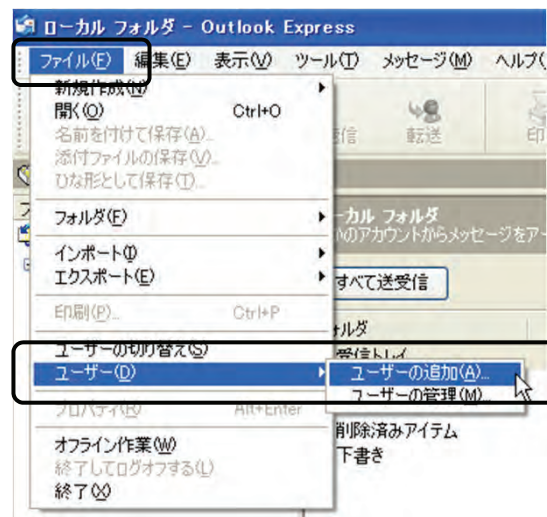
更にアカウントの追加を行う場合は、項目2〜5を繰り返します。

アカウントの追加を終了する場合は【閉じる】をクリックします。

以上で「OutlookExpress6, 5 アカウントの追加方法」は終了です。

OutlookExpress6, 5 ユーザーの追加方法

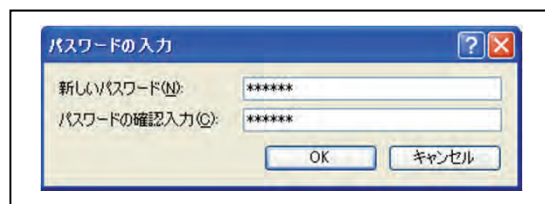
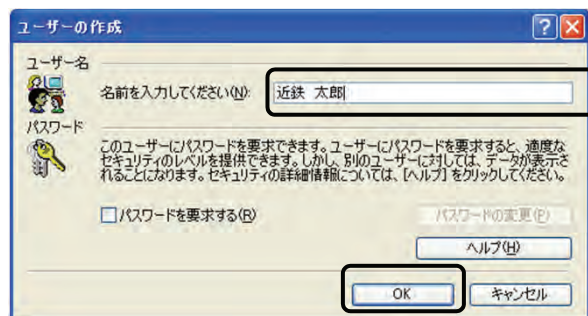
「ユーザーの追加」は複数人で別のアドレスを使用する場合に行います。1人で複数のメールアドレスを使用する場合は「アカウントの追加」を行います。
メールソフトの設定でユーザーの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
ユーザーの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

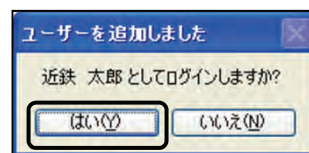
1.

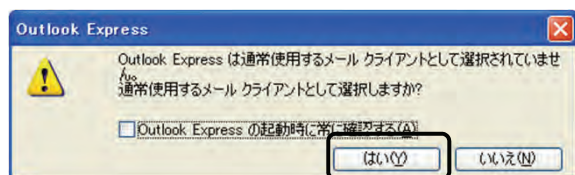
Outlook Expressを起動し、
【ファイル(F)】-【ユーザー(D)】-【ユーザーの追加(A)】
をクリックします。

2.

『ユーザーの作成』の画面が表示されます。
【名前を入力してください(N)】・・・ユーザー名を入力。
ここでは、『近鉄　太郎』と入力しています。

他の使用者にメールを見せたくない場合は
【パスワードを要求する(R)】
にチェックし、パスワードを設定してください。
<u>注意：パスワードは責任を持って設定者が管理してください。忘れた場合、KCNで調べることはできません。</u>

入力しましたら【OK】をクリックします。

3.

『ユーザーを追加しました』の画面が表示されます。
【はい(Y)】をクリックします。

4.

右図のダイアログが表示された場合、
【はい(Y)】をクリックします。

5.

『インターネット接続ウィザード』が始まります。
【表示名(D)】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。ここでは例として「近鉄太郎」としてあります。

入力しましたら【次へ(N)】をクリックします。

6.

『インターネット電子メールアドレス』の画面に変わります。
【電子メールアドレス(E)】欄にメールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力します。

電子メールアドレスは、登録ご案内(薄紫色の用紙) をご覧下さい。

入力しましたら【次へ(N)】をクリックします。

7.

『電子メールサーバー名』の画面が表示されます。

【受信メールサーバーの種類(S)】・・・POP3
【受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)】
・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
【送信メール(SMTP)サーバー(O)】
・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名

メールサーバー名は、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

入力しましたら【次へ(N)】をクリックします。

8.

『インターネットメールログオン』の画面が表示されます。
【アカウント名(A)】
・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P)】
・・・登録ご案内記載の初期パスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)
アカウント・パスワードは、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

メール受信時にパスワードの入力操作を、省きたい場合は【パスワードを保存する(W)】にチェックしてください。

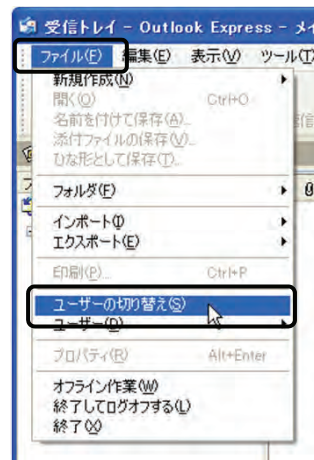
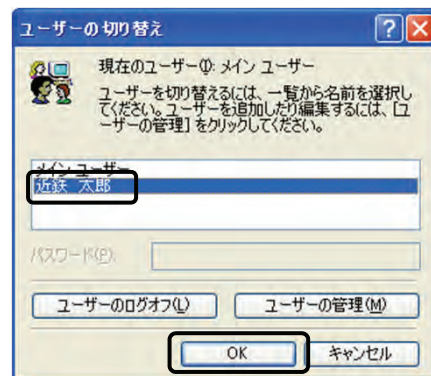
注意:【セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)を使用する(S)】はチェックしないでください。

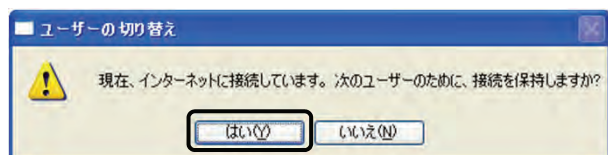
9.
『設定完了』の画面が表示されます。

【完了】をクリックしてください。

以上で「OutlookExpress6，5 ユーザーの追加方法」は終了です。

ユーザーの切り替え方法

1.
【ファイル(F)】-【ユーザーの切り替え(S)】をクリックします。

2.
『ユーザーの切り替え』の画面が表示されます。
切り替えたいユーザーを選択し、【OK】をクリックします。

3.
「現在、インターネットに接続しています。･･･」と表示された場合は、【はい(Y)】をクリックします。

以上でユーザーの切り替えは終了です。

Outlook2010の設定

メールの設定をするためには「POP3アカウント」や「初期パスワード」等の入力が必要です。
【KCNインターネットサービス登録のご案内】をお手元にご用意ください。

1.

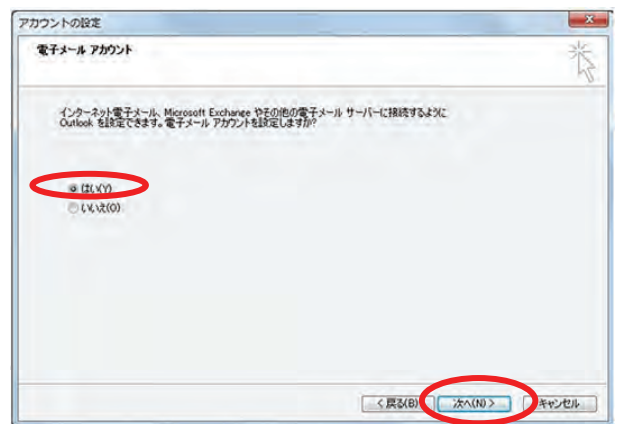
MicrosoftOutlook2010 を起動します。
a. [MicrosoftOutlook2010 スタートアップ] 画面が現れる場合………2-a
b. [MicrosoftOutlook2010 スタートアップ] 画面が現れない場合……2-b
へお進みください。

2-a. [Microsoft Outlook 2010 スタートアップ] 画面が現れる場合

(1)

スタートアップの画面で【次へ(N)】をクリックします。

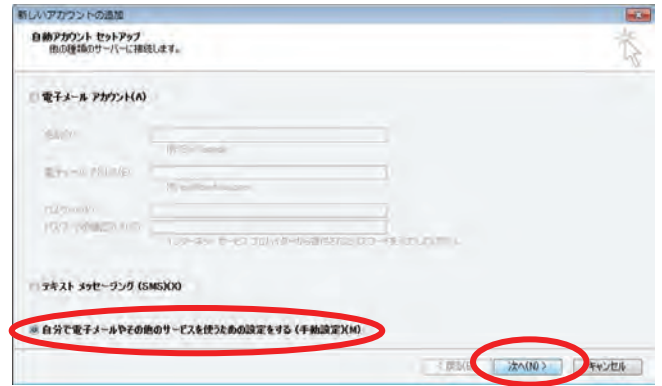
(2)

「電子メールアカウント」画面が表示されます。
【はい(Y)】が選択されていることを確認し、【次へ(N)】をクリックします。

2-b. [Microsoft Outlook 2010 スタートアップ] 画面が現れない場合

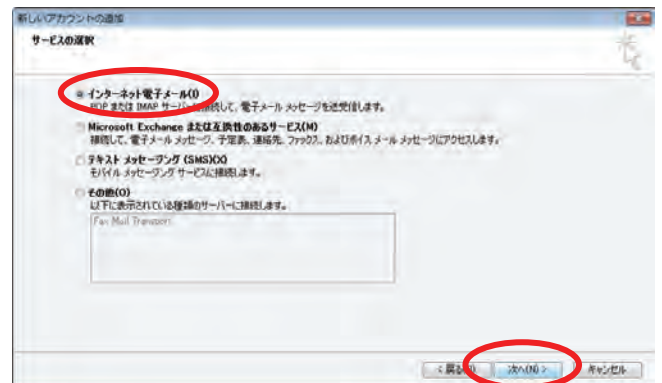
「ファイル」をクリックすると左側に表示されるメニューから「情報」をクリックし、「アカウントの追加」ボタンをクリックします。

3.

『自動アカウント セットアップ』画面が表示されます。
【自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)】･･･チェックする

選択しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

4.

『サービスの選択』画面が表示されます。
【インターネット電子メール(I)】･･･チェックする

選択しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

5.

『インターネット電子メール設定』画面が表示されます。
以下の項目を設定します。

－ユーザー情報－

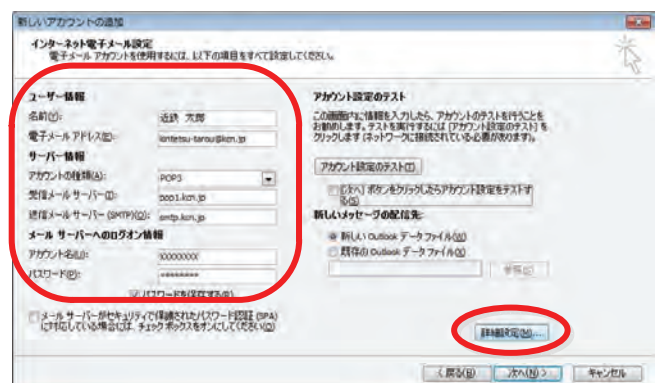
名前(Y)	名前を入力 例) 近鉄太郎
電子メールアドレス(E)	電子メールアドレスを入力 例) kintetsu-tarou@kcn.jp

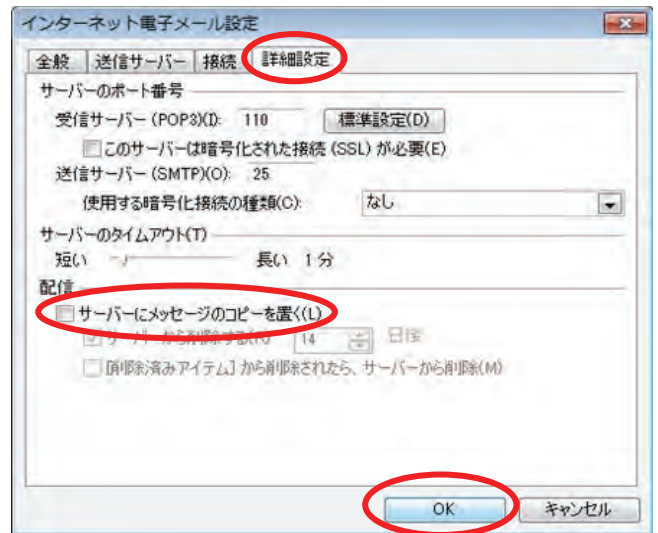
－サーバー情報－

アカウントの種類(M)	「POP3」を選択
受信メールサーバー(I)	受信メールサーバー(POP3)名 例) pop1.kcn.jp
送信メールサーバー(SMTP)(O)	送信メールサーバー(SMTP)名 例) smtp.kcn.jp

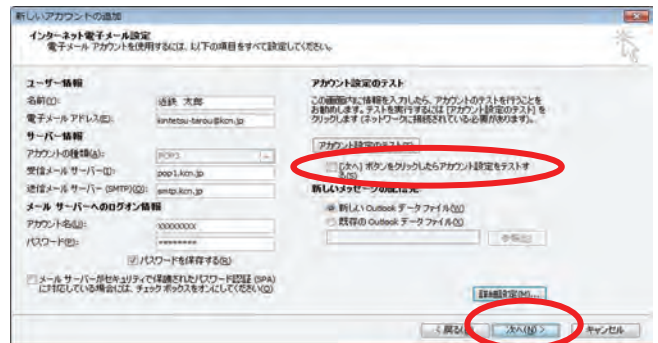
－メールサーバーへのログオン情報－

アカウント名(U)	POP3アカウント
パスワード(P) (*で表示されます)	初期パスワードまたは 変更している場合はそのパスワード
パスワードを保存する(R)	チェックする

入力しましたら、【詳細設定(M)】をクリックします。

6.

インターネット電子メール設定画面が表示されます。
「詳細設定」タブをクリックし、
【サーバーにメッセージのコピーを置く(L)】･･･チェックしない
に変更し、「OK」をクリックします。

7.

『インターネット電子メール設定』画面に戻ります。
【[次へ]ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする(S)】
･･･チェックしない

選択しましたら【次へ(N)】をクリックします。

8.

『セットアップの完了』画面が表示されます。
【完了】をクリックします。

以上でメール の設定は完了です。

Outlook2007　初めて起動した場合

パソコンのリカバリー等であらためて設定をやり直す場合のOutlook2007の設定方法です。

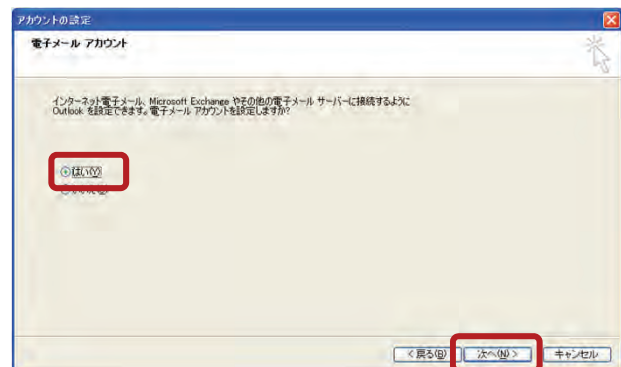
1.

Outlook2007を起動します。

2.

『Outlook2007スタートアップ』の画面が表示されます。
【次へ(N)】をクリックします。

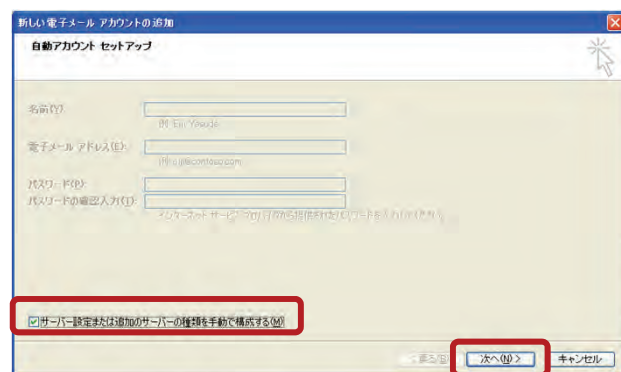
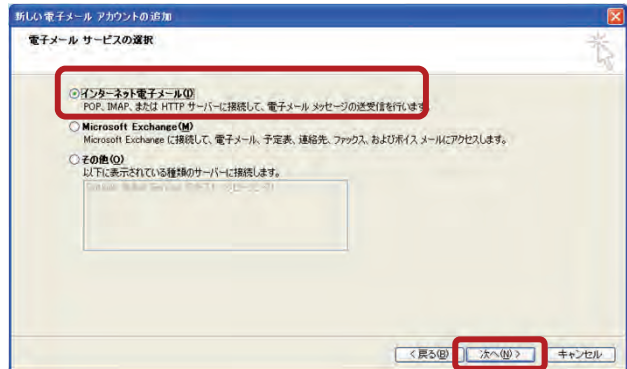
3.

『電子メール アカウント』の画面が表示されます。
【はい(Y)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。

4.

『自動アカウントセットアップ』の画面が表示されます。
【サーバー設定または追加のサーバーの種類を手動で構成する(M)】にチェックし、【次へ(N)】をクリックします。

5.

『電子メールサービスの選択』の画面が表示されます。
【インターネット電子メール(I)】にチェックし、【次へ(N)】をクリックします。

6.

『インターネット電子メール設定』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。
－ユーザー情報－
【名前(Y)】･･･名前を入力(ここでは例として「近鉄　太郎」としてあります)
【電子メールアドレス(E)】･･･電子メールアドレスを入力(ここでは例として「kintetsu-tarou@kcn.jp」としてあります)
－サーバー情報－
【アカウントの種類(A)】･･･POP3
【受信メールサーバー(POP3)(I)】･･･登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「pop1.kcn.jp」としてあります)
【送信メールサーバー(SMTP)(O)】･･･登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「smtp.kcn.jp」としてあります)
－メールサーバーへのログオン情報－
【アカウント名(U)】･･･登録ご案内記載のメールアカウント(POP3アカウント)
【パスワード(P)】･･･登録ご案内記載のメールアカウントのパスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)
【パスワードを保存する(R)】･･･チェックする

【メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)】･･･チェックしない

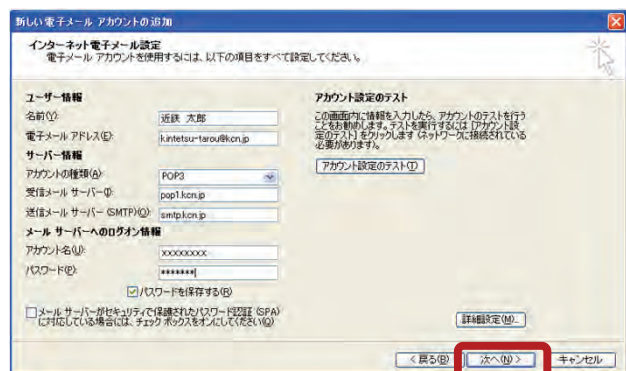
設定しましたら、【詳細設定(M)】をクリックします。

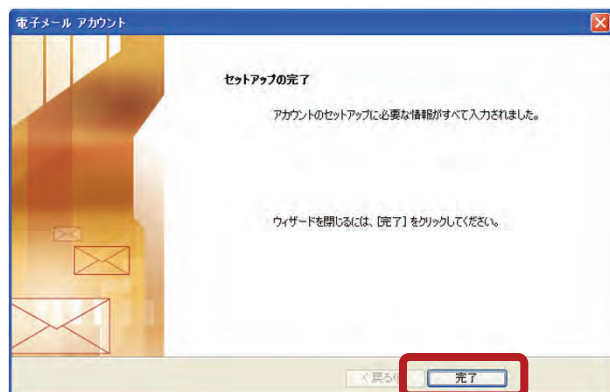
7.
『インターネット電子メール設定』の画面が表示されます。

【接続】タブを選択します。

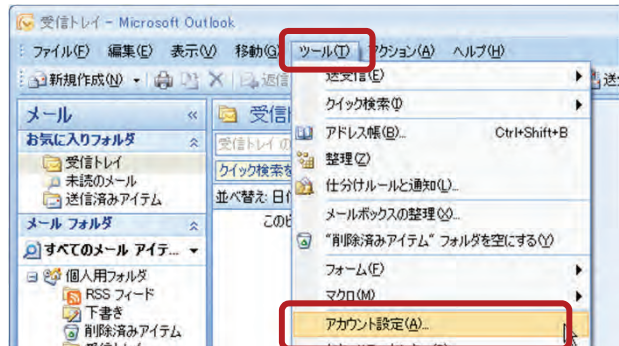
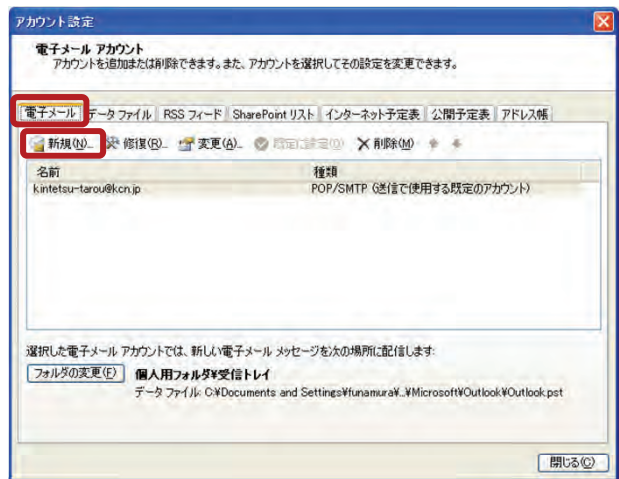
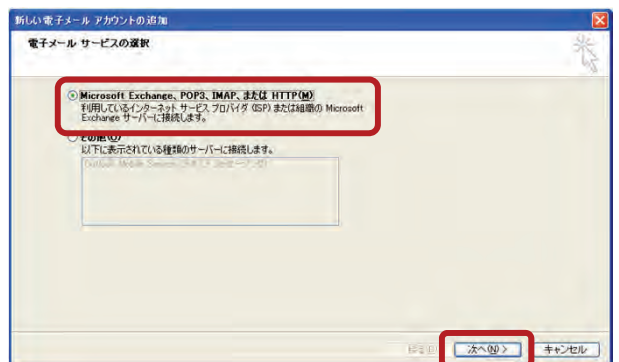
接続では【ローカルエリアネットワーク（LAN）を使用する(L)】にチェックします。

設定しましたら、【OK】をクリックします。

8.
項目6『インターネット電子メール設定(POP3)』の画面に戻りますので、【次へ(N)】をクリックします。

9.
『セットアップの完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックします。

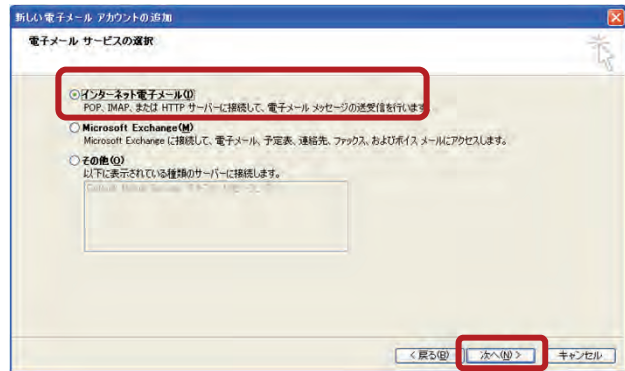
以上で「Outlook2007 初めて起動した場合」は終了です。

Outlook2007　アカウントの追加方法

メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

1.
Outlook2007が起動した状態から、
【ツール(T)】－【アカウント設定(A)…】
を選択します。

2.
『アカウント設定』の画面が表示されます。
【電子メール】タブを選択し、【新規(N)】をクリックします。

3.
『電子メールサービスの選択』の画面が表示されます。
【Microsoft Exchange、POP3、IMAP、または HTTP(M)】を選択します。
【次へ(N)】をクリックします。

4.
『自動アカウントセットアップ』の画面が表示されます。
【サーバー設定または追加のサーバーの種類を手動で構成する(M)】にチェックし、【次へ(N)】をクリックします。

5.

『電子メールサービスの選択』の画面が表示されます。
【インターネット電子メール(I)】にチェックし、【次へ(N)】をクリックします。

6.

『インターネット電子メール設定』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。
− ユーザー情報 −
【名前(Y)】･･･名前を入力(ここでは例として「近鉄　次郎」としてあります)
【電子メールアドレス(E)】･･･電子メールアドレスを入力(ここでは例として「kintetsu-jirou@kcn.jp」としてあります)
− サーバー情報 −
【アカウントの種類(A)】･･･POP3
【受信メールサーバー(POP3)(I)】･･･登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「pop1.kcn.jp」としてあります)
【送信メールサーバー(SMTP)(O)】･･･登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「smtp.kcn.jp」としてあります)
− メールサーバーへのログオン情報 −
【アカウント名(U)】･･･登録ご案内記載のメールアカウント(POP3アカウント)
【パスワード(P)】･･･登録ご案内記載のメールアカウントのパスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)
【パスワードを保存する(R)】･･･チェックする

【メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)】･･･チェックしない

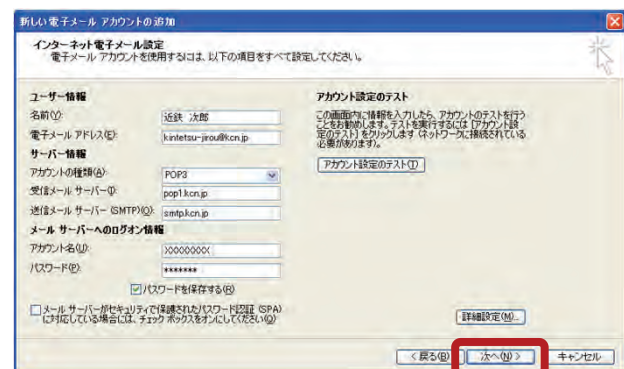
設定しましたら、【詳細設定(M)】をクリックします。

7.
『インターネット電子メール設定』の画面が表示されます。

【接続】タブを選択します。

接続では【ローカルエリアネットワーク(LAN)を使用する(L)】にチェックします。

設定しましたら、【OK】をクリックします。

8.
項目6『インターネット電子メール設定(POP3)』の画面に戻りますので、【次へ(N)】をクリックします。

9.
『セットアップの完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックします。

以上で「Outlook2007 アカウントの追加方法」は終了です。

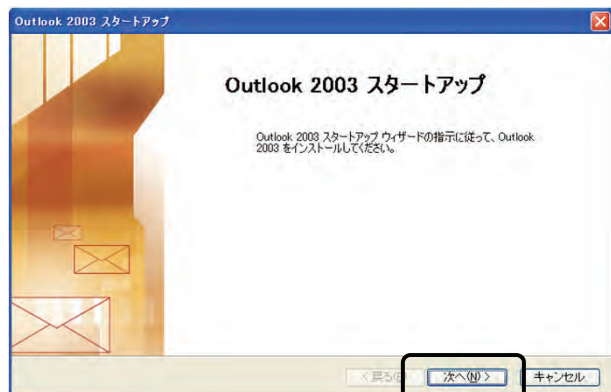
Outlook2003　初めて起動した場合

パソコンのリカバリー等であらためて設定をやり直す場合のOutlook2003の設定方法です。

1.

Outlook2003を起動します。

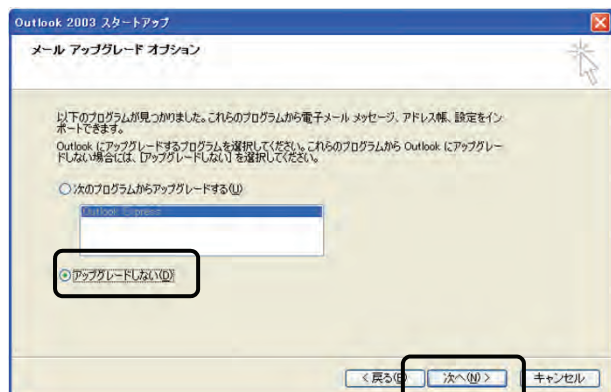
2.

『Outlook 2003 スタートアップ』の画面が表示されます。

【次へ(N)】をクリックします。

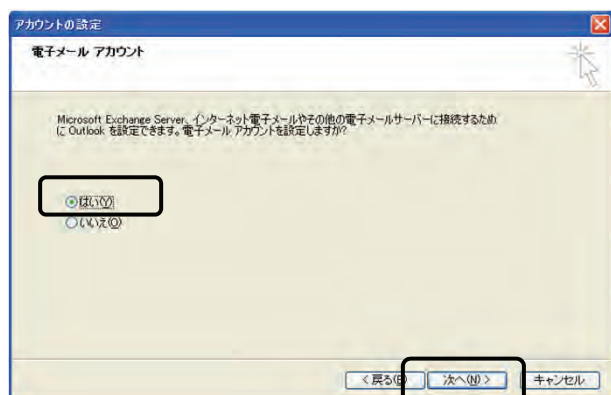
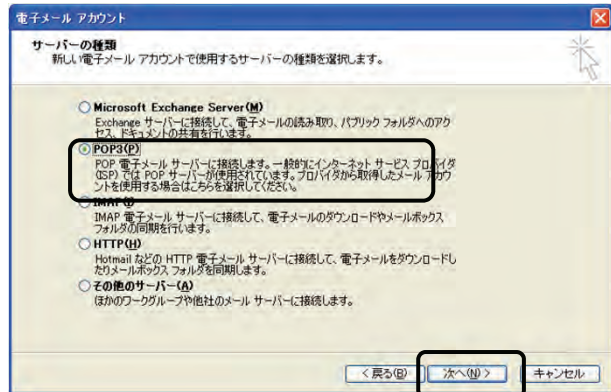
3.

他のメールソフトを使用している場合、『メールアップグレード オプション』の画面が表示される場合があります。

【アップグレードしない(D)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。

※【次のプログラムからアップグレードする(U)】を選択した場合の設定方法については、メーカーにお問い合わせください。

4.

『電子メール アカウント』の画面が表示されます。

【はい(Y)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。

5.
『サーバーの種類』の画面が表示されます。

【POP3(P)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。

6.
『インターネット電子メール設定(POP3)』の画面が表示されます。

ユーザー情報
【名前(Y)】・・・名前を入力(ここでは例として「近鉄　太郎」としてあります)
【電子メールアドレス(E) 】・・・メールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力
(ここでは例として「XXXXX@m5.kcn.ne.jp」としてあります)

サーバー情報
【受信メールサーバー(POP3)(I)】・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)
【送信メールサーバー(SMTP)(O)】・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)

ログオン情報
【アカウント名(U)】・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P)】・・・登録ご案内記載の初期パスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)

【メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)に対応している場合には、・・・】はチェックを入れないで下さい。

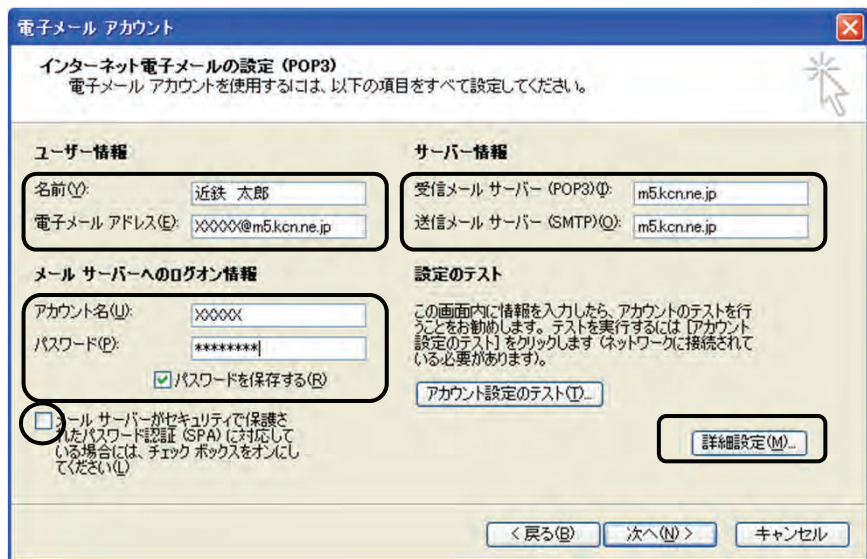
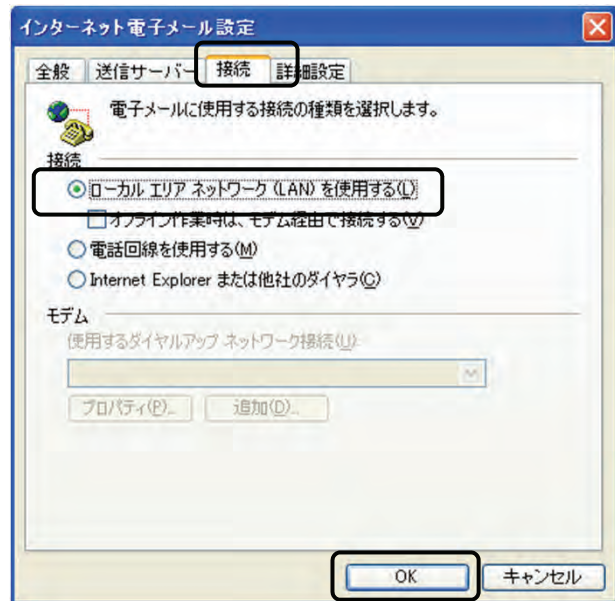
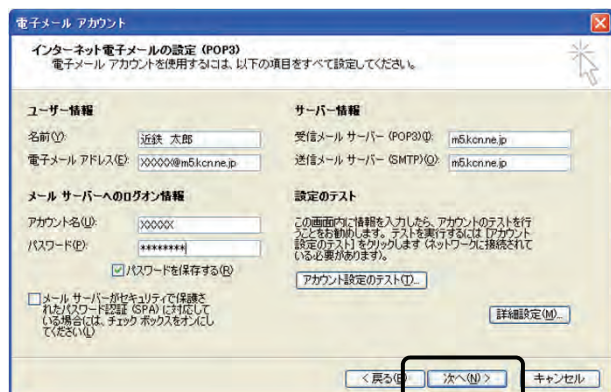
設定しましたら、【詳細設定(M)...】をクリックします。

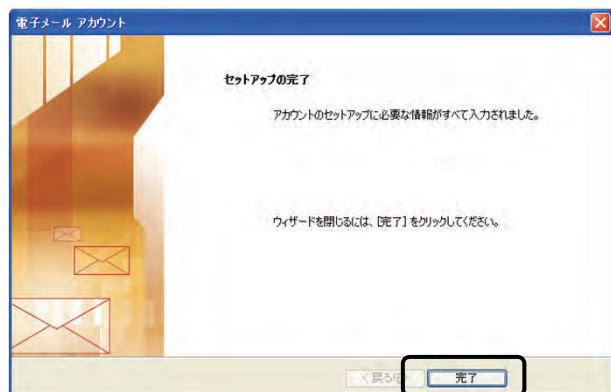
7.
『インターネット電子メール設定』の画面が表示されます。

【接続】タブを選択します。

接続では【ローカルエリアネットワーク(LAN)を使用する(L)】にチェックします。

設定しましたら、【OK】をクリックします。

8.
項目6『インターネット電子メール設定(POP3)』の画面に戻りますので、【次へ(N)】をクリックします。

9.
『セットアップの完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックします。

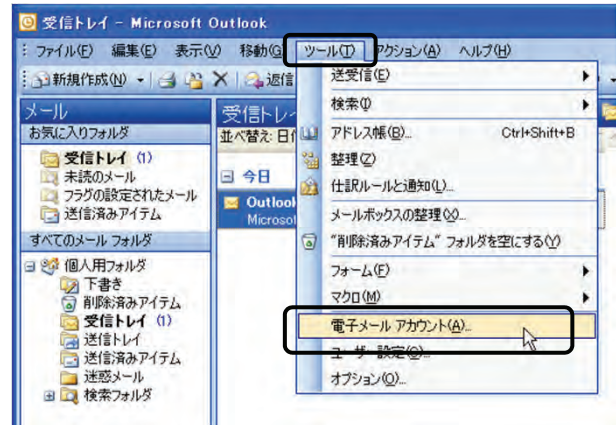
以上で「Outlook2003 初めて起動した場合」は終了です。

Outlook2003　アカウントの追加方法

メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

1.

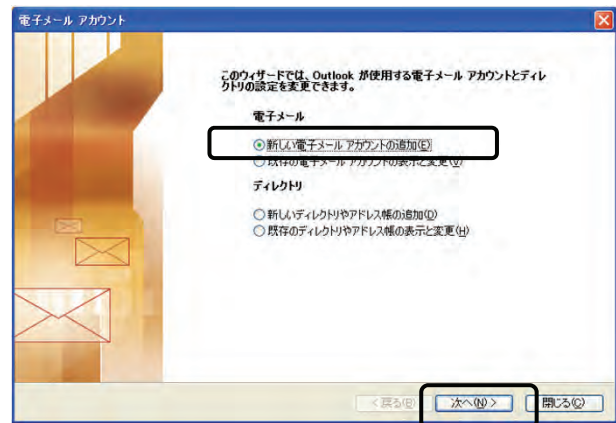
Outlook2003が起動した状態から、

【ツール(T)】－【電子メールアカウント(A)...】

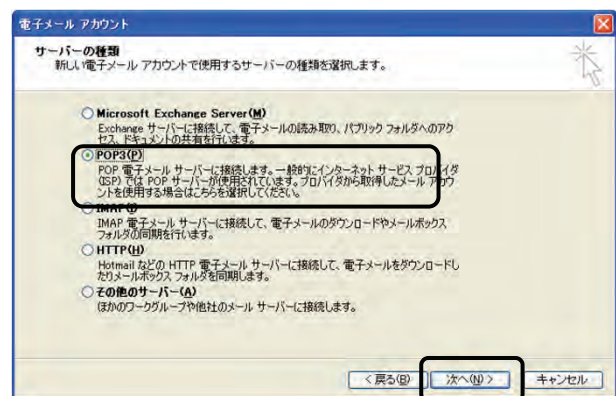
を選択します。

2.

『電子メール アカウント』の画面が表示されます。

【新しい電子メールアカウントの追加(E)】

を選択し、【次へ(N)】をクリックします。

3.

『サーバーの種類』の画面が表示されます。

【POP3(P)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。

4.

『インターネット電子メール設定(POP3)』の画面が表示されます。

ユーザー情報
【名前(Y)】･･･名前を入力(ここでは例として「近鉄　太郎」としてあります)
【電子メールアドレス(E) 】･･･メールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力
(ここでは例として「XXXXX@m5.kcn.ne.jp」としてあります)

サーバー情報
【受信メールサーバー(POP3)(I)】･･･登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)
【送信メールサーバー(SMTP)(O)】･･･登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)

メールサーバーへのログオン情報
【アカウント名(U)】･･･登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P)】･･･登録ご案内記載の初期パスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)

【メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)に対応している場合には、･･･】はチェックを入れないで下さい。

設定しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

5.

『セットアップの完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックします。

以上で「Outlook2003　アカウントの追加方法」は終了です。

Mail(Mac OS 10.6、10.5) 初めて起動した場合

メールの設定をするためには「POP3アカウント」や「初期パスワード」等の入力が必要です。
【KCNインターネットサービス登録のご案内】をお手元にご用意ください。

1.

DockからMailを起動します。

Dockに「Mail」がない場合は、「アプリケーション」フォルダ（または「Application」フォルダ）から「Mail」を起動します。

2.

『ようこそMailへ』の画面が表示されます。
各項目を次のように設定します。
【氏名】・・・任意の名前
【メールアドレス】・・・《電子メールアドレス》
(変更している場合はそのメールアドレス)
【パスワード】・・・《初期パスワード》(「●」で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

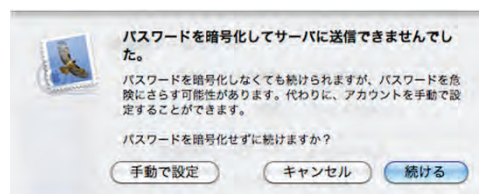
3.

『受信用メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【アカウントの種類】・・・POP
【説明】・・・アカウント設定の任意の名前
（ここでは例として「近鉄　太郎」としてあります）
【受信用メールサーバ】・・・**《受信メールサーバ(POP3)》**
（ここでは例として「pop1.kcn.jp」としてあります）
【ユーザ名】・・・**《POP3アカウント》**
(ユーザ名が既に正しく表示されている場合は変更せず、誤っている場合は修正してください)
（ここでは例として「xxxxxxxx」としてあります）
【パスワード】・・・項目2で入力したパスワードが「●」で表示されますので、変更しないでください。

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

※MacOS 10.6 の場合は「パスワードを暗号化してサーバに送信できませんでした。」との警告が表示されますが、そのまま【続ける】をクリックしてください。

項目3で設定した内容でサーバに問い合わせを行います（「POPサーバ”pop1.kcn.jp”への接続を確認中…」と表示されます）。

「▲POPサーバ”pop1.kcn.jp”にログインできませんでした。・・・・・・・」等と表示された場合、設定内容に間違いがあるかもしれませんので、設定項目を再度確認して下さい。

4.

『受信メールのセキュリティ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【SSLを使用】・・・チェックしない
【認証】・・・パスワード

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

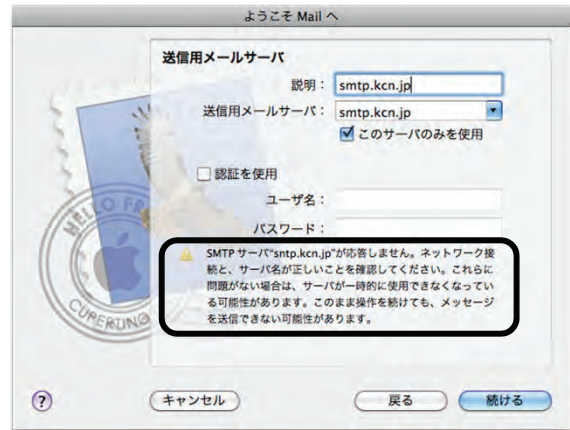
5.

『送信用メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。
【説明】・・・送信用メールサーバの任意の名前
（ここでは例として「smtp.kcn.jp」としてあります）
【送信用メールサーバ】
・・・**《送信メールサーバ(SMTP)》**
（ここでは例として「smtp.kcn.jp」としてあります）
【このサーバのみを使用】・・・チェックする
【認証を使用】・・・チェックしない
【ユーザ名】・・・入力しない
【パスワード】・・・入力しない

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

項目5で設定した内容でサーバに問い合わせを行います(「メールサーバ”smtp.kcn.jp”への接続を確認中...」と表示されます)。

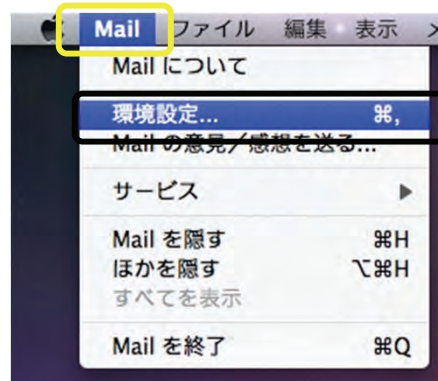
「▲SMTPサーバ”smtp.kcn.jp”にログインできませんでした。・・・・・・・」等と表示された場合、設定内容に間違いがあるかもしれませんので、設定項目を再度確認して下さい。

6.
『送信メールのセキュリティ』の画面が表示されます。
各項目を次のように設定します。
【SSLを使用】・・・チックしない
【認証】・・・なし
設定しましたら、【続ける】をクリックします。

7.
『アカウントの概要』の画面が表示されます。

設定した内容が表示されます。

【作成】をクリックします。

8.

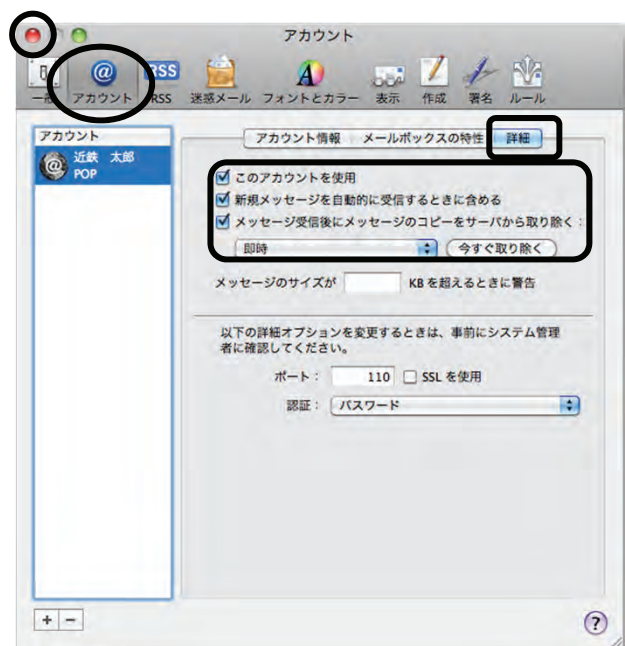
【Mail】-【環境設定...】を選択します。

9.

表示される画面で【アカウント】を選択し、【詳細】をクリックします。

次の設定項目を設定します。

【このアカウントを使用する】･･･チェックする
【新規メールを自動的に受信するときに含める】
･･･チェックする
【メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから取り除く】･･･10.6:即時、10.5:すぐに取り除く
※残す設定にしているとサーバに大量のメールが残り、受信できなくなる場合があります。できるだけ、すぐに取り除くを選択して下さい。

設定しましたら、左上の●(クローズボタン)をクリックして下さい。

10.

『変更内容を保存』の画面が表示されます。

【保存】をクリックします。

以上で「Mail(Mac OS 10.6、10.5)初めて起動した場合」は終了です。

Mail(Mac OS 10.6、10.5) アカウントの追加方法

メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

メールの設定をするためには「POP3アカウント」や「初期パスワード」等の入力が必要です。
【KCNインターネットサービス登録のご案内】をお手元にご用意ください。

1.

DockからMailを起動します。

Dockに「Mail」がない場合は、「アプリケーション」フォルダ(または「Application」フォルダ)から「Mail」を起動します。

2.

【ファイル】-【アカウントを追加...】を選択します。

3.

『アカウントを追加』の画面が表示されます。
各項目を次のように設定します。
【氏名】･･･任意の名前
【メールアドレス】･･･《電子メールアドレス》
(変更している場合はそのメールアドレス)
【パスワード】･･･《初期パスワード》(「●」で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

4.

『受信用メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【アカウントの種類】･･･POP
【説明】･･･アカウント設定の任意の名前
（ここでは例として「近鉄　次郎」としてあります）
【受信用メールサーバ】･･･**《受信メールサーバ(POP3)》**
（ここでは例として「pop1.kcn.jp」としてあります）
【ユーザ名】･･･**《POP3アカウント》**
(ユーザ名が既に正しく表示されている場合は変更せず、誤っている場合は修正してください)
（ここでは例として「xxxxxxxx」としてあります）
【パスワード】･･･項目4で入力したパスワードが「●」で表示されますので、変更しないでください。

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

項目4で設定した内容でサーバに問い合わせを行います（「POPサーバ”pop1.kcn.jp”への接続を確認中…」と表示されます）。

「▲POPサーバ”pop1.kcn.jp”にログインできませんでした。･･･････」等と表示された場合、設定内容に間違いがあるかもしれませんので、設定項目を再度確認して下さい。

※MacOS 10.6 の場合は「パスワードを暗号化してサーバに送信できませんでした。」との警告が表示されますが、そのまま【続ける】をクリックしてください。

5.

『受信メールのセキュリティ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【SSLを使用】･･･チックしない
【認証】･･･パスワード

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

6.

『送信用メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。
【説明】・・・送信用メールサーバの任意の名前
（ここでは例として「smtp.kcn.jp」としてあります）
【送信用メールサーバ】・・・《送信メールサーバ（SMTP）》
（ここでは例として「smtp.kcn.jp」としてあります）
【このサーバのみを使用】・・・チェックする
【認証を使用】・・・チェックしない
【ユーザ名】・・・入力しない
【パスワード】・・・入力しない

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

項目6で設定した内容でサーバに問い合わせを行います（「メールサーバ”smtp.kcn.jp”への接続を確認中…」と表示されます）。

「▲SMTPサーバ”smtp.kcn.jp”にログインできませんでした。・・・・・・・」等と表示された場合、設定内容に間違いがあるかもしれませんので、設定項目を再度確認して下さい。

7.

『送信メールのセキュリティ』の画面が表示されます。
各項目を次のように設定します。
【SSLを使用】・・・チックしない
【認証】・・・なし

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

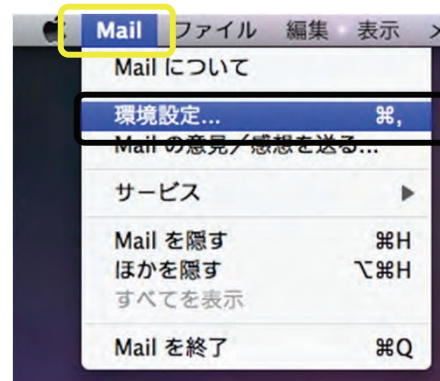
8.

『アカウントの概要』の画面が表示されます。

設定した内容が表示されます。

【作成】をクリックします。

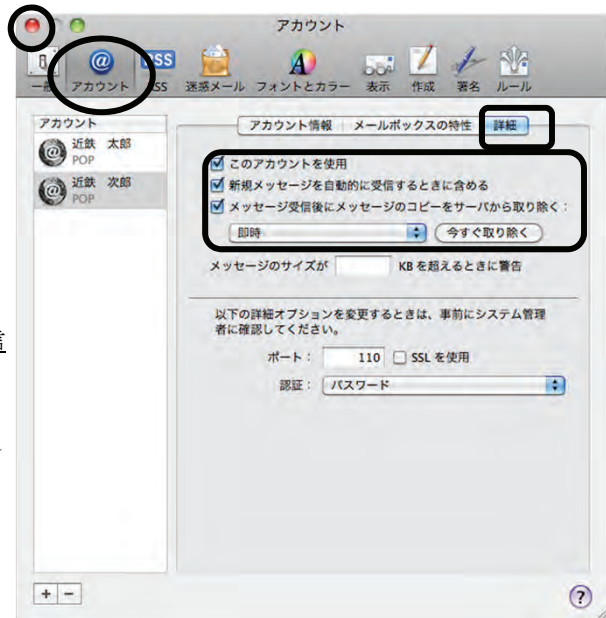
9.

【Mail】-【環境設定…】を選択します。

10.

表示される画面で【アカウント】を選択し、【詳細】をクリックします。

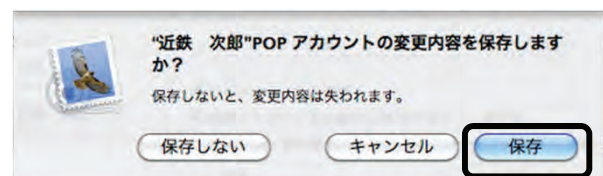
次の設定項目を設定します。

【このアカウントを使用する】・・・チェックする
【新規メールを自動的に受信するときに含める】
・・・チェックする
【メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから取り除く】・・・10.6：即時、10.5：すぐに取り除く
※残す設定にしているとサーバに大量のメールが残り、受信できなくなる場合があります。できるだけ、すぐに取り除くを選択して下さい。

設定しましたら、左上の●（クローズボタン）をクリックして下さい。

11.

『変更内容を保存』の画面が表示されます。

【保存】をクリックします。

以上で「Mail（Mac OS 10.6、10.5）アカウントの追加方法」は終了です。

Mail2(Mac OS 10.4) 初めて起動した場合

1.

DockからMailを起動します。

Dockに「Mail」がない場合は、「アプリケーション」フォルダ（または「Application」フォルダ）から「Mail」を起動します。

2.

『ようこそMailへ』の画面が表示されます。

【続ける】をクリックします。

3.

『一般情報』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【アカウントの種類】・・・POP
【アカウントの説明】・・・アカウント設定の任意の名前
（ここでは例として「Taro Kintetsu」としてあります）
【氏名】・・・お客様のお名前やニックネーム
（ここでは例として「Taro Kintetsu」としてあります）
【メールアドレス】
・・・登録ご案内記載のメールアドレス
（変更している場合はそのメールアドレス）
（ここでは例として「XXXXX@m5.kcn.ne.jp」としてあります）

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

4.

『受信用メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【受信用メールサーバ】
・・・登録ご案内記載の受信メールサーバ（POP3）
（ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります）
【ユーザ名】・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード】・・・パスワード（「●」で表示されます）

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

項目4で設定した内容でサーバに問い合わせを行います(「POPサーバ”m5.kcn.ne.jp”への接続を確認中…」と表示されます)。

「▲POPサーバ”m5.kcn.ne.jp”にログインできませんでした。・・・・・・・」等と表示された場合、設定内容に間違いがあるかもしれませんので、設定項目を再度確認して下さい。

5.

『送信用メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【送信用メールサーバ】
・・・登録ご案内記載の送信メールサーバ(SMTP)
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)
【認証を使用】・・・チェックしない
【ユーザ名】・・・入力しない
【パスワード】・・・入力しない

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

6.

『アカウントの概要』の画面が表示されます。

設定した内容が表示されます。

【続ける】をクリックします。

7.
『設定結果』の画面が表示されます。

【終了】をクリックします。

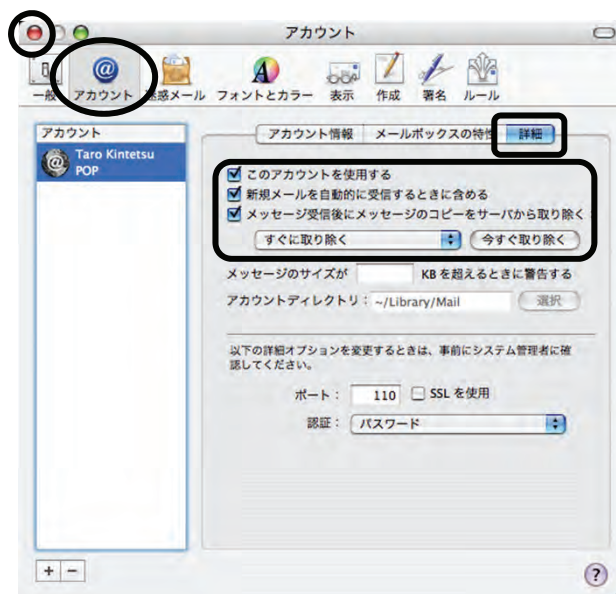
8.
【Mail】-【環境設定...】を選択します。

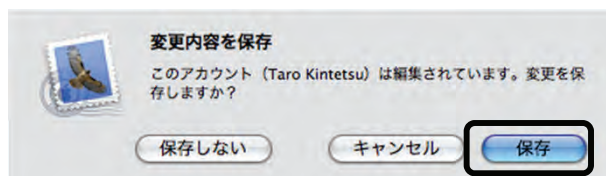
9.
表示される画面で【アカウント】を選択し、【詳細】をクリックします。

次の設定項目を設定します。

【このアカウントを使用する】･･･チェックする
【新規メールを自動的に受信するときに含める】
･･･チェックする
【メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから取り除く】･･･すぐに取り除く
※残す設定にしているとサーバに大量のメールが残り、受信できなくなる場合があります。できるだけ、すぐに取り除くを選択して下さい。

設定しましたら、左上の●（クローズボタン）をクリックして下さい。

10.
『変更内容を保存』の画面が表示されます。

【保存】をクリックします。

以上で「Mail2（Mac OS 10.4）初めて起動した場合」は終了です。

Mail2(Mac OS 10.4) アカウントの追加方法

メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

1.

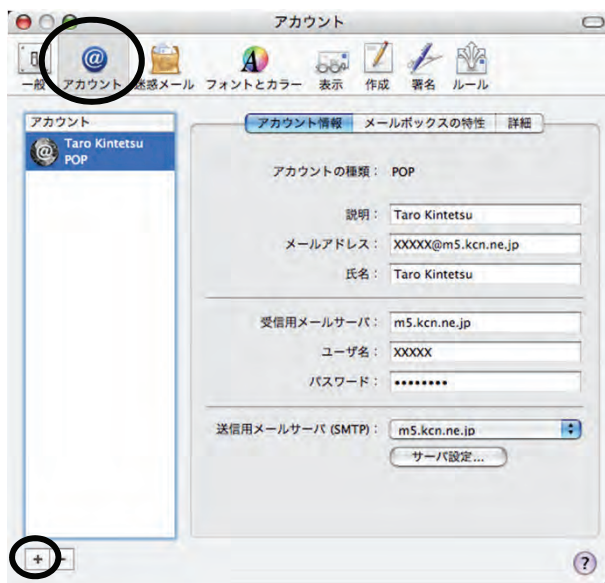
DockからMailを起動します。

Dockに「Mail」がない場合は、「アプリケーション」フォルダ（または「Application」フォルダ）から「Mail」を起動します。

2.

【Mail】-【環境設定...】を選択します。

3.

表示される画面で【アカウント】を選択し、【+】をクリックします。

4.

『一般情報』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【アカウントの種類】・・・POP
【アカウントの説明】・・・アカウント設定の任意の名前
（ここでは例として「Jiro Kintetsu」としてあります）
【氏名】・・・お客様のお名前やニックネーム
（ここでは例として「Jiro Kintetsu」としてあります）
【メールアドレス】
・・・登録ご案内記載のメールアドレス
（変更している場合はそのメールアドレス）
（ここでは例として「XXXXX@m5.kcn.ne.jp」としてあります）

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

5.

『受信用メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【受信用メールサーバ】
・・・登録ご案内記載の受信メールサーバ(POP3)
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)
【ユーザ名】・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード】・・・パスワード(「●」で表示されます)

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

「POPサーバ"m5.kcn.ne.jp"への接続を確認中...」と表示され、サーバへの問い合わせが成功した場合、項目6の画面に変わります。

6.

『送信用メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【送信用メールサーバ】
・・・登録ご案内記載の送信メールサーバ(SMTP)
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)
【認証を使用】・・・チェックしない
【ユーザ名】・・・入力しない
【パスワード】・・・入力しない

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

7.

『アカウントの概要』の画面が表示されます。

設定した内容が表示されます。

【続ける】をクリックします。

8.

『設定結果』の画面が表示されます。

【終了】をクリックします。

※更にアカウントの追加を行う場合は【別のアカウントを作成】をクリックします。

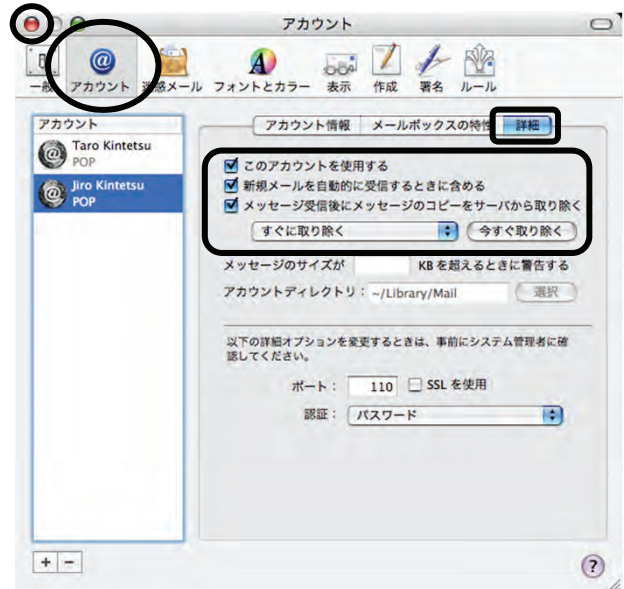
9.

表示される画面で【アカウント】を選択し、【詳細】をクリックします。

次の設定項目を設定します。

【このアカウントを使用する】･･･チェックする
【新規メールを自動的に受信するときに含める】
　･･･チェックする
【メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから取り除く】･･･すぐに取り除く
※残す設定にしているとサーバに大量のメールが残り、受信できなくなる場合があります。できるだけ、「すぐに取り除く」を選択して下さい。

設定しましたら、左上の●（クローズボタン）をクリックして下さい。

10.

『変更内容を保存』の画面が表示されます。

【保存】をクリックします。

以上で「Mail2（Mac OS 10.4）アカウントの追加方法」は終了です。